

【表紙】

【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2024年3月25日提出
【計算期間】	第7期中(自 2023年6月27日至 2023年12月26日)
【ファンド名】	つみたて8資産均等バランス
【発行者名】	三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 横川 直
【本店の所在の場所】	東京都港区東新橋一丁目9番1号
【事務連絡者氏名】	伊藤 晃
【連絡場所】	東京都港区東新橋一丁目9番1号
【電話番号】	03-4223-3037
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

１【ファンドの運用状況】

【つみたて８資産均等バランス】

（１）【投資状況】

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	114,410,089,042	99.01
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	1,146,413,883	0.99
純資産総額		115,556,502,925	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（２）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および2023年12月末日、同日前１年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 （１万口当たりの純資産価額）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間末日（2018年 6月25日）	1,719,844,704	1,719,844,704	10,352	10,352
第2計算期間末日（2019年 6月25日）	9,447,668,345	9,447,668,345	10,710	10,710
第3計算期間末日（2020年 6月25日）	22,121,755,856	22,121,755,856	10,490	10,490
第4計算期間末日（2021年 6月25日）	46,140,234,928	46,140,234,928	13,151	13,151
第5計算期間末日（2022年 6月27日）	67,273,898,555	67,273,898,555	13,176	13,176
第6計算期間末日（2023年 6月26日）	98,437,287,872	98,437,287,872	14,299	14,299
2022年12月末日	77,625,201,130	—	12,843	—
2023年 1月末日	81,945,881,091	—	13,203	—
2月末日	84,201,807,505	—	13,326	—
3月末日	86,453,193,193	—	13,255	—
4月末日	89,720,529,874	—	13,490	—
5月末日	93,685,948,239	—	13,831	—
6月末日	100,303,899,401	—	14,495	—
7月末日	102,942,285,685	—	14,576	—
8月末日	106,098,865,261	—	14,702	—
9月末日	106,039,574,553	—	14,411	—
10月末日	105,675,858,978	—	14,083	—
11月末日	112,867,477,280	—	14,790	—
12月末日	115,556,502,925	—	14,936	—

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	0円

第2計算期間	0円
第3計算期間	0円
第4計算期間	0円
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第1計算期間	3.52
第2計算期間	3.45
第3計算期間	2.05
第4計算期間	25.36
第5計算期間	0.19
第6計算期間	8.52
第7中間計算期間	3.32

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配額の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配額の額）を控除した額を当該基準価額（分配額の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（参考）

ＴＯＰＩＸマザーファンド

投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
株式	日本	1,175,357,990,550	99.87
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	1,476,177,007	0.13
純資産総額		1,176,834,167,557	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

その他の資産の投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	建別	国／地域	時価合計	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	日本	4,116,840,000	0.35

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

外国株式インデックスマザーファンド

投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
株式	アメリカ	2,497,856,094,039	68.93

	イギリス	142,695,506,928	3.94
	カナダ	116,109,846,130	3.20
	フランス	107,204,079,227	2.96
	スイス	98,049,374,988	2.71
	ドイツ	83,165,186,951	2.29
	オーストラリア	70,486,505,990	1.95
	オランダ	59,526,328,339	1.64
	デンマーク	32,672,740,744	0.90
	スウェーデン	31,653,566,717	0.87
	スペイン	25,360,864,724	0.70
	香港	19,526,785,856	0.54
	イタリア	19,243,340,714	0.53
	フィンランド	10,700,680,366	0.30
	シンガポール	10,662,726,931	0.29
	ベルギー	7,485,841,048	0.21
	ノルウェー	6,525,878,569	0.18
	アイルランド	5,103,589,366	0.14
	イスラエル	3,707,299,444	0.10
	ニュージーランド	1,997,377,213	0.06
	ルクセンブルグ	1,868,952,895	0.05
	ポルトガル	1,854,411,097	0.05
	オーストリア	1,852,612,215	0.05
	バミューダ	580,517,546	0.02
	小計	3,355,890,108,037	92.60
投資証券	アメリカ	61,423,737,797	1.69
	オーストラリア	4,272,865,140	0.12
	シンガポール	1,505,938,053	0.04
	フランス	1,347,474,330	0.04
	イギリス	1,218,905,627	0.03
	香港	908,892,105	0.03
	ベルギー	319,520,137	0.01
	カナダ	305,389,600	0.01
	小計	71,302,722,789	1.97
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	196,784,656,923	5.43
純資産総額		3,623,977,487,749	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

その他の資産の投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	建別	国／地域	時価合計	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	アメリカ	148,242,939,185	4.09

買建	カナダ	6,639,502,934	0.18
買建	ドイツ	23,415,680,016	0.65
買建	オーストラリア	6,397,140,881	0.18
買建	イギリス	8,242,801,376	0.23
買建	スイス	5,449,784,860	0.15

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

新興国株式インデックスマザーファンド

投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
株式	香港	105,549,310,070	18.27
	インド	91,418,101,733	15.82
	台湾	86,958,547,633	15.05
	韓国	70,489,649,876	12.20
	ブラジル	31,420,465,496	5.44
	中国	23,559,469,460	4.08
	サウジアラビア	22,411,884,685	3.88
	南アフリカ	16,203,517,176	2.80
	アメリカ	16,075,828,929	2.78
	メキシコ	14,072,881,390	2.44
	インドネシア	10,230,937,627	1.77
	タイ	9,433,407,154	1.63
	マレーシア	7,216,356,952	1.25
	アラブ首長国連邦	6,693,962,564	1.16
	ポーランド	5,321,315,082	0.92
	カタール	4,797,407,310	0.83
	クウェート	4,137,665,721	0.72
	フィリピン	3,359,180,422	0.58
	トルコ	3,337,322,495	0.58
	チリ	2,758,845,057	0.48
	ギリシャ	2,634,739,307	0.46
	ハンガリー	1,404,061,068	0.24
	チェコ	832,045,736	0.14
	コロンビア	556,186,136	0.10
小計		540,873,089,079	93.61
投資証券	メキシコ	795,821,405	0.14
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	36,128,896,933	6.25
純資産総額		577,797,807,417	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

その他の資産の投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	建別	国／地域	時価合計	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	アメリカ	36,616,960,250	6.34

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

日本債券インデックスマザーファンド

投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
国債証券	日本	648,679,163,670	83.54
地方債証券	日本	41,710,761,518	5.37
特殊債券	日本	35,702,050,236	4.60
社債券	日本	47,835,654,000	6.16
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	2,604,272,865	0.33
純資産総額		776,531,902,289	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

その他の資産の投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	建別	国／地域	時価合計	投資比率（％）
債券先物取引	買建	日本	586,840,000	0.08

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

外国債券インデックスマザーファンド

投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
国債証券	アメリカ	237,782,196,021	46.03
	フランス	43,375,040,388	8.40
	イタリア	38,830,566,166	7.52
	中国	38,210,120,427	7.40
	ドイツ	31,940,165,030	6.18
	イギリス	27,016,042,469	5.23
	スペイン	26,745,460,579	5.18
	カナダ	10,224,741,278	1.98
	ベルギー	9,204,104,483	1.78

	オランダ	7,739,240,986	1.50
	オーストラリア	7,145,760,117	1.38
	オーストリア	6,208,254,548	1.20
	メキシコ	4,591,132,739	0.89
	アイルランド	2,996,457,556	0.58
	フィンランド	2,660,232,772	0.51
	ポーランド	2,583,303,147	0.50
	マレーシア	2,573,047,033	0.50
	シンガポール	2,187,594,873	0.42
	イスラエル	1,522,502,924	0.29
	デンマーク	1,393,288,661	0.27
	ニュージーランド	1,227,864,889	0.24
	スウェーデン	995,943,860	0.19
	ノルウェー	857,734,147	0.17
	小計	508,010,795,093	98.34
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	8,587,312,206	1.66
純資産総額		516,598,107,299	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

新興国債券インデックスマザーファンド

投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
国債証券	マレーシア	8,324,308,811	9.75
	タイ	8,230,248,928	9.64
	インドネシア	8,210,295,129	9.62
	中国	8,193,503,038	9.60
	メキシコ	8,141,297,213	9.54
	ブラジル	7,697,454,682	9.02
	南アフリカ	6,849,701,302	8.03
	ポーランド	6,351,206,415	7.44
	チェコ	5,177,770,999	6.07
	コロンビア	3,749,414,542	4.39
	ルーマニア	3,104,631,826	3.64
	ハンガリー	2,605,078,229	3.05
	ペルー	1,944,011,519	2.28
	チリ	1,623,246,573	1.90
	トルコ	693,332,814	0.81
	エジプト	681,013,369	0.80
	セルビア	238,346,711	0.28
	ウルグアイ	144,331,266	0.17

	ドミニカ共和国	131,762,884	0.15
	フィリピン	48,238,231	0.06
	小計	82,139,194,481	96.25
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	3,199,722,905	3.75
純資産総額		85,338,917,386	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

東証ＲＥＩＴ指数マザーファンド

投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
投資証券	日本	99,167,163,150	97.97
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	2,050,307,221	2.03
純資産総額		101,217,470,371	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

その他の資産の投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	建別	国／地域	時価合計	投資比率（％）
不動産投信指数先物取引	買建	日本	2,068,716,000	2.04

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

MUAM G-REITマザーファンド

投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
投資証券	アメリカ	89,550,225,493	76.21
	オーストラリア	7,855,608,836	6.69
	イギリス	5,755,298,237	4.90
	シンガポール	3,881,819,243	3.30
	フランス	2,124,256,731	1.81
	カナダ	1,755,831,328	1.49
	香港	1,386,119,402	1.18
	ベルギー	1,361,189,910	1.16
	スペイン	517,295,459	0.44
	ニュージーランド	329,823,059	0.28
	韓国	202,718,008	0.17
	オランダ	200,084,796	0.17

	イスラエル	136,177,794	0.12
	ガーンジー	134,337,600	0.11
	ドイツ	46,422,513	0.04
	アイルランド	39,829,339	0.03
	イタリア	8,148,997	0.01
	小計	115,285,186,745	98.11
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	—	2,218,470,626	1.89
純資産総額		117,503,657,371	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

その他の資産の投資状況

2023年12月29日現在

（単位：円）

資産の種類	建別	国／地域	時価合計	投資比率（％）
不動産投信指数先物取引	買建	アメリカ	1,701,202,627	1.45

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

2【設定及び解約の実績】

【つみたて8資産均等バランス】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	1,686,339,471	24,944,050	1,661,395,421
第2計算期間	7,483,220,180	323,353,612	8,821,261,989
第3計算期間	13,287,635,933	1,020,666,967	21,088,230,955
第4計算期間	16,420,415,363	2,424,096,225	35,084,550,093
第5計算期間	18,413,640,607	2,440,391,672	51,057,799,028
第6計算期間	21,419,739,926	3,635,761,254	68,841,777,700
第7中間計算期間	11,441,160,420	3,228,694,019	77,054,244,101

3【ファンドの経理状況】

- 1 当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）ならびに同規則第38条の3および第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。

なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

- 2 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間計算期間（2023年6月27日から2023年12月26日まで）の中間財務諸表について、PwC Japan有限責任監査法人により中間監査を受けております。

【つみたて８資産均等バランス】

（１）【中間貸借対照表】

（単位：円）

	第6期 [2023年 6月26日現在]	第7期中間計算期間末 [2023年12月26日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,201,084,834	1,463,978,909
親投資信託受益証券	97,452,318,686	112,706,078,880
未収入金	347,453	46,072,520
流動資産合計	98,653,750,973	114,216,130,309
資産合計	98,653,750,973	114,216,130,309
負債の部		
流動負債		
未払解約金	110,443,556	242,340,808
未払受託者報酬	9,482,707	11,712,691
未払委託者報酬	94,826,984	117,126,863
未払利息	3,018	415
その他未払費用	1,706,836	2,108,224
流動負債合計	216,463,101	373,289,001
負債合計	216,463,101	373,289,001
純資産の部		
元本等		
元本	68,841,777,700	77,054,244,101
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	29,595,510,172	36,788,597,207
（分配準備積立金）	13,860,681,854	13,267,612,536
元本等合計	98,437,287,872	113,842,841,308
純資産合計	98,437,287,872	113,842,841,308
負債純資産合計	98,653,750,973	114,216,130,309

（２）【中間損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第6期中間計算期間 自 2022年 6月28日 至 2022年12月27日	第7期中間計算期間 自 2023年 6月27日 至 2023年12月26日
営業収益		
受取利息	583	7,979
有価証券売買等損益	1,763,392,469	3,626,317,801
営業収益合計	1,763,391,886	3,626,325,780
営業費用		
支払利息	211,915	249,978
受託者報酬	8,184,076	11,712,691
委託者報酬	81,840,645	117,126,863
その他費用	1,473,070	2,108,224
営業費用合計	91,709,706	131,197,756
営業利益又は営業損失（ ）	1,855,101,592	3,495,128,024
経常利益又は経常損失（ ）	1,855,101,592	3,495,128,024
中間純利益又は中間純損失（ ）	1,855,101,592	3,495,128,024
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	23,310,564	82,325,253
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	16,216,099,527	29,595,510,172
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,455,435,065	5,173,769,351
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	3,455,435,065	5,173,769,351
剰余金減少額又は欠損金増加額	467,491,182	1,393,485,087
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	467,491,182	1,393,485,087
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	17,325,631,254	36,788,597,207

（３）【中間注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

１．有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
２．その他中間財務諸表作成のための重要な事項	ファンドの計算期間 当ファンドは、原則として毎年6月25日を計算期間の末日としておりますが、前計算期間においては当該日が休業日のため、当中間計算期間は2023年 6月27日から2023年12月26日までとなっております。

（中間貸借対照表に関する注記）

	第6期 [2023年 6月26日現在]	第7期中間計算期間末 [2023年12月26日現在]
１．期首元本額	51,057,799,028円	68,841,777,700円
期中追加設定元本額	21,419,739,926円	11,441,160,420円
期中一部解約元本額	3,635,761,254円	3,228,694,019円
２．受益権の総数	68,841,777,700口	77,054,244,101口

（中間損益及び剰余金計算書に関する注記）

第6期中間計算期間 自 2022年 6月28日 至 2022年12月27日	第7期中間計算期間 自 2023年 6月27日 至 2023年12月26日
該当事項はありません。	該当事項はありません。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区分	第6期 [2023年 6月26日現在]	第7期中間計算期間末 [2023年12月26日現在]
１．中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
２．時価の算定方法	（１）有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	（１）有価証券 同左 （２）デリバティブ取引 同左 （３）上記以外の金融商品 同左
３．金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（１口当たり情報）

	第6期 [2023年 6月26日現在]	第7期中間計算期間末 [2023年12月26日現在]
1口当たり純資産額	1.4299円	1.4774円
(1万口当たり純資産額)	(14,299円)	(14,774円)

（参考）

当ファンドの主要投資対象の状況は以下の通りです。

なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

ＴＯＰＩＸマザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

[2023年12月26日現在]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	36,663,438,733
株式	1,153,517,896,000
派生商品評価勘定	13,389,700
未収配当金	88,240,975
未収利息	460,726
その他未収収益	9,067,519
差入委託証拠金	141,276,422
流動資産合計	1,190,433,770,075
資産合計	1,190,433,770,075
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	7,610,150
前受金	5,820,000
未払金	86,338,970
未払解約金	879,222,352
未払利息	10,406
受入担保金	32,144,817,479
流動負債合計	33,123,819,357
負債合計	33,123,819,357
純資産の部	
元本等	
元本	408,243,703,719
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	749,066,246,999
元本等合計	1,157,309,950,718
純資産合計	1,157,309,950,718
負債純資産合計	1,190,433,770,075

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。 新株予約権証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

（貸借対照表に関する注記）

	[2023年12月26日現在]
1. 期首	2023年 6月27日
期首元本額	402,039,788,052円
期中追加設定元本額	75,605,322,802円
期中一部解約元本額	69,401,407,135円
元本の内訳	
三菱ＵＦＪ トピックスインデックスオープン	6,761,406,603円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定型）	834,051,703円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定成長型）	3,708,642,051円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（成長型）	3,548,382,099円
三菱ＵＦＪ トピックスオープン（確定拠出年金）	3,549,681,939円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（安定型）（確定拠出年金）	6,333,317,683円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（安定成長型）（確定拠出年金）	35,330,655,797円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（成長型）（確定拠出年金）	41,791,715,828円
三菱ＵＦＪ 6資産バランスファンド（2ヵ月分配型）	95,313,613円

	[2023年12月26日現在]
三菱ＵＦＪ ６資産バランスファンド（成長型）	258,682,039円
ファンド・マネジャー（国内株式）	552,512,574円
eMAXIS TOPIXインデックス	7,257,279,508円
eMAXIS バランス（８資産均等型）	2,117,488,049円
eMAXIS バランス（波乗り型）	139,862,912円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（８資産）（確定拠出年金）	2,818,671,337円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０３０（確定拠出年金）	896,341,296円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０４０（確定拠出年金）	1,119,934,973円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０５０（確定拠出年金）	1,076,809,855円
eMAXIS Slim 国内株式（TOPIX）	36,067,297,614円
国内株式セレクション（ラップ向け）	4,678,201,531円
eMAXIS Slim バランス（８資産均等型）	10,264,141,927円
つみたて日本株式（TOPIX）	8,507,283,255円
つみたて８資産均等バランス	5,029,385,312円
つみたて４資産均等バランス	1,781,977,490円
eMAXIS マイマネージャー １９７０s	2,782,655円
eMAXIS マイマネージャー １９８０s	4,725,839円
eMAXIS マイマネージャー １９９０s	7,883,493円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０３５（確定拠出年金）	735,847,525円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０４５（確定拠出年金）	919,656,068円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０５５（確定拠出年金）	654,675,135円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式１５）	550,558,517円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式４０）	1,732,699,572円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式６５）	3,908,157,130円
eMAXIS Slim 全世界株式（３地域均等型）	1,136,828,827円
三菱ＵＦＪ DC年金インデックス（国内株式）	3,890,269,866円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０６０（確定拠出年金）	574,583,228円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式２５）	162,752,335円
国内株式インデックス・オープン（ラップ向け）	19,158,294,975円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０６５（確定拠出年金）	261,038,169円
ラップ向けインデックスf 国内株式	3,934,851,968円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（保守型）	160,349,292円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（標準型）	2,710,125,103円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（積極型）	1,433,016,794円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式８０）	39,274,790円
ダイナミックアロケーションファンド（ラップ向け）	3,846,127,133円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド	76,310,403円
ラップ向けアクティブアロケーションファンド	21,882,456円
アクティブアロケーションファンド（ラップ向け）	33,562,885円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０７０（確定拠出年金）	1,641,654円
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（株式抑制型）	1,056,568,013円
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（株式重視型）	2,305,925,531円
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（新興国投資型）	144,562,547円
三菱ＵＦＪ DCバランス・イノベーション（KAKUSHIN）	1,285,924,652円
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（債券重視型）	363,642,359円
三菱ＵＦＪ アドバンスド・バランス（安定型）	16,852,005円
三菱ＵＦＪ アドバンスド・バランス（安定成長型）	111,980,524円
eMAXIS バランス（４資産均等型）	716,939,880円
eMAXIS 最適化バランス（マイゴールキーパー）	135,856,906円
eMAXIS 最適化バランス（マイディフェンダー）	165,346,413円
eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	604,414,387円
eMAXIS 最適化バランス（マイフoward）	505,894,623円
eMAXIS 最適化バランス（マイストライカー）	999,838,299円
三菱ＵＦＪ トピックスオープン	1,000,132,033円
三菱ＵＦＪ DCトピックスオープン	7,931,021,394円
三菱ＵＦＪ トピックスオープンVA（適格機関投資家限定）	53,744,166円

	[2023年12月26日現在]
三菱ＵＦＪ トピックスインデックスファンドＶＡ（適格機関投資家限定）	4,459,343,379円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定成長型）ＶＡ（適格機関投資家限定）	599円
三菱ＵＦＪ バランスファンド４５ＶＡ（適格機関投資家限定）	7,843,427円
三菱ＵＦＪ バランスファンド４０ＶＡ（適格機関投資家限定）	4,045,218,577円
三菱ＵＦＪ バランスファンドＶＡ ２０型（適格機関投資家限定）	74,027,347円
三菱ＵＦＪ バランスファンドＶＡ ４０型（適格機関投資家限定）	1,330,083,671円
MUAM 日本株式インデックスファンド（適格機関投資家限定）	41,882,225,359円
三菱ＵＦＪ バランスファンドＶＡ ５０型（適格機関投資家限定）	207,209,164円
三菱ＵＦＪ バランスファンド５５ＶＡ（適格機関投資家限定）	225,928円
三菱ＵＦＪ バランスファンドＶＡ ３０型（適格機関投資家限定）	134,400円
三菱ＵＦＪ バランスファンド５０ＶＡ（適格機関投資家限定）	213,774,873円
三菱ＵＦＪ バランスファンド２０ＶＡ（適格機関投資家限定）	373,202,972円
MUAM インデックスファンドTOPIX i（適格機関投資家限定）	4,080,293,603円
MUKAM バランス・イノベーション（株式抑制型）（適格機関投資家転売制限付）	3,287,200,901円
MUKAM バランス・イノベーション（リスク抑制型）（適格機関投資家転売制限付）	990,035,652円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション（適格機関投資家転売制限付）	522,372,720円
世界８資産バランスファンドVL（適格機関投資家限定）	85,271,699円
MUKAM 下方リスク抑制型バランスファンド（適格機関投資家限定）	2,836,290,324円
MUKAM バランス・イノベーション（債券重視型）（適格機関投資家転売制限付）	180,311,996円
MUKAM 日本株式インデックスファンド２（適格機関投資家限定）	3,179,774,647円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション２（適格機関投資家限定）	327,721,170円
MUKAM 下方リスク抑制型ダイナミックアロケーションファンド（適格機関投資家限定）	16,468,253,190円
MUKAM バランス・イノベーション（リスク抑制型）２（適格機関投資家転売制限付）	88,085,272円
マルチアセット運用戦略ファンド（適格機関投資家限定）	310,244円
日米コアバランス（FOFs用）（適格機関投資家限定）	123,455,867円
日本株式インデックスファンドS	2,298,503,453円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２０－０７（適格機関投資家限定）	35,980,732円
MUKAM 米国国債プラス日本株式ファンド２０２０－０７（適格機関投資家限定）	94,510,806円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２０－０９（適格機関投資家限定）	35,434,968円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２０－１１（適格機関投資家限定）	35,501,352円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２１－０１（適格機関投資家限定）	35,160,631円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２１－０３（適格機関投資家限定）	35,822,253円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２１－０５（適格機関投資家限定）	35,950,680円
MUKAM 日米コアバランス ２０２１－０７（適格機関投資家限定）	331,732,772円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２１－０７（適格機関投資家限定）	34,885,307円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２１－０９（適格機関投資家限定）	34,844,004円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２１－１１（適格機関投資家限定）	35,768,349円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２２－０１（適格機関投資家限定）	35,818,860円
MUKAM 日米コアバランス（除く米国株）２０２２－０３（適格機関投資家限定）	691,350,540円
MUKAM アセットアロケーションファンド２０２２－０３（適格機関投資家限定）	40,180,532円

	[2023年12月26日現在]
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-05（適格機関投資家限定）	39,815,667円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-07（適格機関投資家限定）	40,598,807円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-09（適格機関投資家限定）	40,095,797円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-11（適格機関投資家限定）	34,367,095円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-01（適格機関投資家限定）	39,980,785円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-03（適格機関投資家限定）	34,332,624円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-05（適格機関投資家限定）	35,329,633円
三菱UFJ TOPIX・ファンド	5,548,050,788円
インデックス・ライフ・バランスファンド（安定型）VA	2,852,714円
インデックス・ライフ・バランスファンド（安定成長型）VA	7,168,672円
インデックス・ライフ・バランスファンド（成長型）VA	1,546,008円
インデックス・ライフ・バランスファンド（積極型）VA	6,530,662円
三菱UFJ TOPIX・ファンドVA1	473,668,281円
三菱UFJ TOPIX・ファンドVA	81,474,582円
三菱UFJ バランスVA30D（適格機関投資家限定）	3,143,007円
三菱UFJ バランスVA60D（適格機関投資家限定）	26,263,472円
三菱UFJ バランスVA30G（適格機関投資家限定）	1,493,941円
三菱UFJ バランスVA60G（適格機関投資家限定）	14,975,151円
三菱UFJ <DC>TOPIX・ファンド	1,571,366,754円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド（安定型）	348,409,180円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド（安定成長型）	1,489,052,683円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド（成長型）	1,417,623,673円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド（積極型）	1,327,393,726円
三菱UFJ DC国内株式インデックスファンド	59,208,481,265円
合計	408,243,703,719円
2. 貸付有価証券 貸借取引契約により以下の通り有価証券の貸付を行っております。 株式	30,641,477,870円
3. 受益権の総数	408,243,703,719口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）
金融商品の時価等に関する事項

区分	[2023年12月26日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	（１）有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）
該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）
取引の時価等に関する事項
株式関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	5,105,560,000	—	5,111,460,000	5,900,000
合計		5,105,560,000	—	5,111,460,000	5,900,000

（注）時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（１口当たり情報）

	[2023年12月26日現在]
1口当たり純資産額	2.8349円
(1万口当たり純資産額)	(28,349円)

外国株式インデックスマザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

[2023年12月26日現在]

資産の部	
流動資産	
預金	48,848,924,467
コール・ローン	7,900,801,881
株式	3,345,307,112,722
投資証券	70,284,988,755
派生商品評価勘定	2,871,822,727
未収入金	2,011,508,137
未収配当金	2,714,644,214
差入委託証拠金	115,121,605,430
流動資産合計	3,595,061,408,333
資産合計	
3,595,061,408,333	
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	174,601,462
未払解約金	4,958,511,121
未払利息	2,242
流動負債合計	5,133,114,825
負債合計	
5,133,114,825	
純資産の部	
元本等	
元本	608,850,753,771
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	2,981,077,539,737
元本等合計	3,589,928,293,508
純資産合計	
3,589,928,293,508	
負債純資産合計	
3,595,061,408,333	

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。 為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。 外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

（貸借対照表に関する注記）

	[2023年12月26日現在]
1. 期首	2023年 6月27日
期首元本額	513,699,458,357円
期中追加設定元本額	135,654,501,232円
期中一部解約元本額	40,503,205,818円
元本の内訳	
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定型）	194,116,940円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定成長型）	944,886,493円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（成長型）	877,466,942円
MAXIS 海外株式（MSCIコクサイ）上場投信	2,983,239,173円
MAXIS 全世界株式（オール・カントリー）上場投信	4,770,897,588円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（安定型）（確定拠出年金）	1,474,012,599円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（安定成長型）（確定拠出年金）	9,001,528,496円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（成長型）（確定拠出年金）	10,334,524,951円
三菱ＵＦＪ 6資産バランスファンド（2ヵ月分配型）	46,664,592円
三菱ＵＦＪ 6資産バランスファンド（成長型）	124,116,229円
ファンド・マネジャー（海外株式）	778,622円
eMAXIS 先進国株式インデックス	13,848,592,120円
eMAXIS バランス（8資産均等型）	1,021,268,277円
eMAXIS バランス（波乗り型）	182,153,639円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（8資産）（確定拠出年金）	1,742,545,613円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2030（確定拠出年金）	216,421,078円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2040（確定拠出年金）	280,596,227円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2050（確定拠出年金）	252,368,165円
eMAXIS Slim 先進国株式インデックス	98,165,014,791円
海外株式セレクション（ラップ向け）	2,629,117,013円
eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）	4,989,069,626円
つみたて先進国株式	29,927,822,919円
つみたて8資産均等バランス	2,428,467,790円
つみたて4資産均等バランス	857,535,118円
eMAXIS マイマネージャー 1970s	2,021,765円
eMAXIS マイマネージャー 1980s	3,552,719円
eMAXIS マイマネージャー 1990s	5,722,581円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2035（確定拠出年金）	177,201,203円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2045（確定拠出年金）	222,793,440円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2055（確定拠出年金）	153,818,941円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式15）	68,072,550円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式40）	514,166,804円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式65）	1,373,355,921円
eMAXIS Slim 全世界株式（除く日本）	53,674,464,213円
eMAXIS Slim 全世界株式（3地域均等型）	547,340,050円
三菱ＵＦＪ DC年金インデックス（先進国株式）	4,297,357,242円
eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）	256,027,736,979円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2060（確定拠出年金）	141,011,364円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式25）	45,277,183円
つみたて全世界株式	578,496,472円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2065（確定拠出年金）	63,978,829円

	[2023年12月26日現在]
ラップ向けインデックスf 先進国株式	2,614,305,463円
三菱ＵＦＪ ＤＣ年金バランス（株式８０）	42,733,373円
ダイナミックアロケーションファンド（ラップ向け）	3,212,468,918円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド	64,984,696円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド２０７０（確定拠出年金）	410,879円
三菱ＵＦＪ ＤＣ海外株式インデックスファンド	32,151,241,068円
eMAXIS 全世界株式インデックス	5,440,976,375円
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（株式抑制型）	597,171,787円
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（株式重視型）	1,169,481,285円
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（新興国投資型）	175,308,769円
三菱ＵＦＪ ＤＣバランス・イノベーション（KAKUSHIN）	727,020,996円
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（債券重視型）	178,129,075円
eMAXIS バランス（４資産均等型）	344,436,883円
eMAXIS 最適化バランス（マイゴールキーパー）	81,857,068円
eMAXIS 最適化バランス（マイディフェンダー）	113,264,195円
eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	473,166,941円
eMAXIS 最適化バランス（マイフォワード）	378,896,882円
eMAXIS 最適化バランス（マイストライカー）	733,613,739円
三菱ＵＦＪ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）	1,299,782,285円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定成長型）VA（適格機関投資家限定）	153円
三菱ＵＦＪ バランスファンド４５VA（適格機関投資家限定）	4,855,083円
三菱ＵＦＪ バランスファンド４０VA（適格機関投資家限定）	3,309,852,428円
三菱ＵＦＪ バランスファンドVA ２０型（適格機関投資家限定）	36,366,902円
三菱ＵＦＪ バランスファンドVA ４０型（適格機関投資家限定）	652,321,882円
MUAM 外国株式インデックスファンド（適格機関投資家限定）	8,736,859,610円
三菱ＵＦＪ バランスファンドVA ３０型（適格機関投資家限定）	66,355円
三菱ＵＦＪ バランスファンド５０VA（適格機関投資家限定）	525,981,155円
MUAM 全世界株式インデックスファンド（適格機関投資家限定）	4,902,018,210円
アドバンスト・バランス（FOFs用）（適格機関投資家限定）	9,840,322円
アドバンスト・バランス（FOFs用）（適格機関投資家限定）	62,127,885円
MUKAM バランス・イノベーション（株式抑制型）（適格機関投資家転売制限付）	1,863,070,952円
MUKAM バランス・イノベーション（リスク抑制型）（適格機関投資家転売制限付）	560,001,558円
MUKAM スマート・クオリティ・セクション（適格機関投資家転売制限付）	176,899,287円
世界８資産バランスファンドVL（適格機関投資家限定）	52,716,268円
MUKAM 下方リスク抑制型バランスファンド（適格機関投資家限定）	1,765,377,303円
MUKAM バランス・イノベーション（債券重視型）（適格機関投資家転売制限付）	88,203,913円
MUKAM 外国株式インデックスファンド２（適格機関投資家限定）	2,294,179,188円
MUKAM スマート・クオリティ・セクション２（適格機関投資家限定）	115,839,520円
MUKAM 下方リスク抑制型ダイナミックアロケーションファンド（適格機関投資家限定）	8,835,067,515円
MUKAM バランス・イノベーション（リスク抑制型）２（適格機関投資家転売制限付）	50,066,781円
マルチアセット運用戦略ファンド（適格機関投資家限定）	225,828円
外国株式インデックスファンドV（適格機関投資家限定）	2,867,024,497円
海外株式インデックスファンドS	5,789,230,825円
外国株式インデックスオープンV（適格機関投資家限定）	84,625,601円
全世界株式インデックスファンドV（適格機関投資家限定）	43,676,495円
三菱ＵＦＪ 外国株式インデックスファンド	2,863,952,311円
インデックス・ライフ・バランスファンド（安定型）VA	700,632円
インデックス・ライフ・バランスファンド（安定成長型）VA	1,754,575円
インデックス・ライフ・バランスファンド（成長型）VA	428,729円
インデックス・ライフ・バランスファンド（積極型）VA	1,985,242円
三菱ＵＦＪ 外国株式インデックスファンドVA	21,251,278円

	[2023年12月26日現在]
三菱ＵＦＪ バランスＶＡ３０Ｄ（適格機関投資家限定）	777,190円
三菱ＵＦＪ バランスＶＡ６０Ｄ（適格機関投資家限定）	6,442,142円
三菱ＵＦＪ バランスＶＡ３０Ｇ（適格機関投資家限定）	741,322円
三菱ＵＦＪ バランスＶＡ６０Ｇ（適格機関投資家限定）	7,203,303円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>外国株式インデックスファンド	6,890,470,409円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>インデックス・ライフ・バランス ファンド（安定型）	84,830,799円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>インデックス・ライフ・バランス ファンド（安定成長型）	361,285,454円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>インデックス・ライフ・バランス ファンド（成長型）	392,348,308円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>インデックス・ライフ・バランス ファンド（積極型）	401,262,627円
合計	608,850,753,771円
2. 受益権の総数	608,850,753,771口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）
金融商品の時価等に関する事項

区分	[2023年12月26日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	（１）有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）
該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

株式関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	171,352,855,252	—	174,051,989,982	2,699,134,730
合計		171,352,855,252	—	174,051,989,982	2,699,134,730

（注）時価の算定方法

- 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

通貨関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 買建				

	アメリカドル	766,918,920	—	767,275,463	356,543
	カナダドル	376,810,785	—	376,600,185	210,600
	オーストラリアドル	233,342,068	—	233,668,923	326,855
	イギリスポンド	484,822,940	—	483,193,404	1,629,536
	スイスフラン	316,173,264	—	315,921,629	251,635
	香港ドル	54,430,896	—	53,995,484	435,412
	スウェーデンクローネ	113,932,214	—	114,960,841	1,028,627
	ノルウェークローネ	40,431,050	—	40,658,711	227,661
	デンマーククローネ	149,997,847	—	149,984,018	13,829
	ユーロ	1,199,319,969	—	1,198,275,147	1,044,822
	売建				
	アメリカドル	756,224,149	—	756,322,513	98,364
	カナダドル	23,768,874	—	23,815,516	46,642
	オーストラリアドル	21,350,169	—	21,389,440	39,271
	ユーロ	51,471,885	—	51,554,925	83,040
	合計	4,588,995,030	—	4,587,616,199	1,913,465

（注）時価の算定方法

- 1 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

（イ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

（ロ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

- 2 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（１口当たり情報）

	[2023年12月26日現在]
1口当たり純資産額	5.8962円
(1万口当たり純資産額)	(58,962円)

新興国株式インデックスマザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

[2023年12月26日現在]	
資産の部	
流動資産	
預金	25,046,539,230
コール・ローン	1,527,897,782
株式	527,279,662,418
投資証券	786,975,472
派生商品評価勘定	561,538,212
未収配当金	910,498,515
差入委託証拠金	4,849,296,020
流動資産合計	560,962,407,649

[2023年12月26日現在]

資産合計	560,962,407,649
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	8,622,986
未払解約金	787,647,352
未払利息	433
流動負債合計	796,270,771
負債合計	796,270,771
純資産の部	
元本等	
元本	167,917,761,171
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	392,248,375,707
元本等合計	560,166,136,878
純資産合計	560,166,136,878
負債純資産合計	560,962,407,649

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。なお、ロシア株式（ＤＲ（預託証券））を含みます。以下、同じ。）の評価については、「追加情報」に記載しております。投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

（貸借対照表に関する注記）

	[2023年12月26日現在]
1. 期首	2023年 6月27日
期首元本額	141,910,940,342円
期中追加設定元本額	36,632,941,006円
期中一部解約元本額	10,626,120,177円
元本の内訳	
MAXIS 全世界株式（オール・カントリー）上場投信	1,026,081,706円
eMAXIS 新興国株式インデックス	10,715,490,592円
eMAXIS バランス（8資産均等型）	1,784,283,507円
eMAXIS バランス（波乗り型）	86,836,082円
三菱UFJ プライムバランス（8資産）（確定拠出年金）	595,066,784円
eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）	8,703,584,928円
eMAXIS Slim 新興国株式インデックス	37,893,630,247円
つみたて新興国株式	8,186,395,290円
つみたて8資産均等バランス	4,236,736,530円
eMAXIS マイマネージャー 1970s	589,159円
eMAXIS マイマネージャー 1980s	1,741,483円
eMAXIS マイマネージャー 1990s	6,888,660円
eMAXIS Slim 全世界株式（除く日本）	11,562,993,775円
eMAXIS Slim 全世界株式（3地域均等型）	959,911,728円
eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）	55,084,685,675円
新興国株式インデックス・オープン（ラップ向け）	2,870,831,638円
つみたて全世界株式	124,455,388円
ラップ向けインデックスf 新興国株式	931,065,699円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（保守型）	47,918,887円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（標準型）	1,193,295,196円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（積極型）	912,066,949円
三菱UFJ DC 新興国株式インデックスファンド	16,540,341,116円
新興国株式インデックスオープン	452,676,012円
eMAXIS 全世界株式インデックス	1,170,224,226円

	[2023年12月26日現在]
三菱ＵＦＪ バランス・イノベーション（新興国投資型）	160,969,588円
e M A X I S 最適化バランス（マイディフェンダー）	34,987,542円
e M A X I S 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	205,165,906円
e M A X I S 最適化バランス（マイフォワード）	213,279,207円
e M A X I S 最適化バランス（マイストライカー）	877,396,003円
M U A M 全世界株式インデックスファンド（適格機関投資家限定）	1,055,988,083円
世界８資産バランスファンドＶＬ（適格機関投資家限定）	18,002,222円
全世界株式インデックスファンドＶ（適格機関投資家限定）	9,393,592円
M U K A M バランスファンド２０１９－１２（適格機関投資家限定）	54,049,359円
M U K A M バランスファンド２０２０－０７（適格機関投資家限定）	52,940,703円
M U K A M バランスファンド２０２０－１０（適格機関投資家限定）	53,411,773円
M U K A M バランスファンド２０２１－０３（適格機関投資家限定）	47,269,664円
M U K A M バランスファンド２０２１－０６（適格機関投資家限定）	47,116,272円
合計	167,917,761,171円
２．受益権の総数	167,917,761,171口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区分	[2023年12月26日現在]
１．貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
２．時価の算定方法	（１）有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
３．金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

株式関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	31,455,107,402	—	32,007,881,836	552,774,434
合計		31,455,107,402	—	32,007,881,836	552,774,434

（注）時価の算定方法

１ 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

２ 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

３ 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

通貨関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 買建 アメリカドル	688,899,316	—	689,040,108	140,792
合計		688,899,316	—	689,040,108	140,792

（注）時価の算定方法

- 1 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- （イ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- （ロ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

- 2 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（１口当たり情報）

	[2023年12月26日現在]
1口当たり純資産額	3,3360円
(1万口当たり純資産額)	(33,360円)

（追加情報）

自 2023年 6月27日 至 2023年12月26日	
当ファンドは、ロシア株式（ＤＲ（預託証券））を含みます。以下、「当該株式」）を組み入れております。2022年 2月24日に発生したロシアのウクライナ侵攻による当ファンドへの影響は以下の通りです。 ロシアが、2022年 2月24日に首都キーウを含むウクライナ国内の複数の都市への軍事侵攻に踏み切って以降、期末日時点においてロシア軍とウクライナ軍の戦闘が続いております。 2022年 2月24日以降、ロシアのウクライナ侵攻を受けた米欧の経済制裁やそれに対抗措置をロシアが設けたことにより、取引の規制、決済機構やＳＷＩＦＴからの除外による取引後の受渡が行えない状況となり、市場でのロシア関連資産の取引が成立しない状況となりました。このため、組入株式の時価については金融商品取引所等における最終相場で評価していますが、当該株式の取引停止等に伴い、取引停止日以降の最終相場の価格が入手できない状況となりました。当該株式のロシア国外の投資家による取引が制限されており、当該株式に係る証券決済や為替取引についても、実現が困難な状況となっております。 時価の算定に関する会計基準に基づきますと、組入有価証券に係る時価は秩序ある取引が行われると想定した場合の出口価格である必要があり、上記状況を総合的に勘案した結果、当ファンドが組み入れている当該株式において、2022年 3月14日付けで評価額をゼロとすることとし、期末日時点においても当該取り扱いを継続しております。2022年 3月11日時点の当ファンドにおける当該株式の保有割合は0.55%です。 なお、2022年 3月24日にモスクワ証券取引所は一部取引を再開しておりますが、ロシア国外の投資家による取引が制限されており、当該株式に係る証券決済や為替取引について、実現が困難な状況に変わりありません。 今後、当該株式のロシア国外の投資家による取引の再開、市場の流動性の回復、最終相場価格の提供再開、ならびに当該株式に係る証券決済や為替取引の実現等の変化があれば、状況を総合的に判断の上、その評価額をゼロから回復させる可能性もあります。	

日本債券インデックスマザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

[2023年12月26日現在]	
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	3,018,178,158
国債証券	645,238,826,520
地方債証券	41,559,791,002
特殊債券	35,986,640,897
社債券	47,885,941,000
派生商品評価勘定	879,065
未収利息	940,855,254
前払費用	37,966,815
差入委託証拠金	7,538,914

[2023年12月26日現在]

流動資産合計	774,676,617,625
資産合計	774,676,617,625
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	392,805
前受金	1,010,000
未払金	434,852,600
未払解約金	509,665,242
未払利息	856
流動負債合計	945,921,503
負債合計	945,921,503
純資産の部	
元本等	
元本	603,046,524,361
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	170,684,171,761
元本等合計	773,730,696,122
純資産合計	773,730,696,122
負債純資産合計	774,676,617,625

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

（貸借対照表に関する注記）

	[2023年12月26日現在]
1. 期首	2023年 6月27日
期首元本額	562,256,036,879円
期中追加設定元本額	76,742,624,669円
期中一部解約元本額	35,952,137,187円
元本の内訳	
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定型）	7,427,833,415円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定成長型）	10,665,800,691円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（成長型）	2,726,166,718円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（安定型）（確定拠出年金）	56,402,778,235円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（安定成長型）（確定拠出年金）	101,608,558,904円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（成長型）（確定拠出年金）	32,107,927,108円
三菱ＵＦＪ 6資産バランスファンド（2ヵ月分配型）	207,354,499円
三菱ＵＦＪ 6資産バランスファンド（成長型）	186,227,255円
三菱ＵＦＪ 国内債券インデックスファンド	1,868,601,438円
eMAXIS 国内債券インデックス	6,910,515,309円
eMAXIS バランス（8資産均等型）	4,295,898,271円
eMAXIS バランス（波乗り型）	165,656,356円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（8資産）（確定拠出年金）	16,719,254,654円
三菱ＵＦＪ 国内債券インデックスファンド（確定拠出年金）	41,881,697,734円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2030（確定拠出年金）	10,713,917,884円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2040（確定拠出年金）	4,864,927,705円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2050（確定拠出年金）	2,191,718,107円
eMAXIS Slim 国内債券インデックス	16,636,295,671円
国内債券セレクション（ラップ向け）	10,067,507,654円
eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）	20,959,385,113円
つみたて8資産均等バランス	10,220,916,070円
つみたて4資産均等バランス	3,776,516,797円
eMAXIS マイマネージャー 1970s	17,997,391円
eMAXIS マイマネージャー 1980s	13,722,186円

	[2023年12月26日現在]
eMAXIS マイマネージャー 1990s	347,411円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2035（確定拠出年金）	5,950,984,616円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2045（確定拠出年金）	2,582,471,442円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2055（確定拠出年金）	1,007,809,842円
三菱UFJ DC年金バランス（株式15）	6,946,088,158円
三菱UFJ DC年金バランス（株式40）	6,577,725,772円
三菱UFJ DC年金バランス（株式65）	3,950,756,426円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2060（確定拠出年金）	728,940,999円
三菱UFJ DC年金バランス（株式25）	1,310,163,242円
国内債券インデックスファンド（ラップ向け）	1,667,056,931円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2065（確定拠出年金）	330,625,985円
ラップ向けインデックスf 国内債券	6,085,174,624円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（保守型）	2,204,333,840円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（標準型）	2,284,828,803円
三菱UFJ DC年金バランス（株式80）	7,099,806円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2070（確定拠出年金）	2,122,894円
三菱UFJ アドバンスト・バランス（安定型）	129,703,024円
三菱UFJ アドバンスト・バランス（安定成長型）	177,956,270円
eMAXIS 債券バランス（2資産均等型）	78,887,430円
eMAXIS バランス（4資産均等型）	1,518,353,903円
eMAXIS 最適化バランス（マイゴールキーパー）	1,835,485,789円
eMAXIS 最適化バランス（マイディフェンダー）	1,067,265,346円
eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	2,161,133,810円
eMAXIS 最適化バランス（マイフォワード）	111,600,244円
eMAXIS 最適化バランス（マイストライカー）	44,196,680円
三菱UFJ 日本債券ファンドVA（適格機関投資家限定）	5,966,949,888円
三菱UFJ ライフセレクトファンド（安定成長型）VA（適格機関投資家限定）	1,726円
三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）	26,415,312円
三菱UFJ バランスファンド40VA（適格機関投資家限定）	8,992,209,469円
三菱UFJ バランスファンドVA 20型（適格機関投資家限定）	665,924,893円
三菱UFJ バランスファンドVA 40型（適格機関投資家限定）	4,475,427,204円
MUAM 日本債券インデックスファンド（適格機関投資家限定）	117,304,619,562円
三菱UFJ バランスファンドVA 50型（適格機関投資家限定）	454,712,623円
三菱UFJ バランスファンド55VA（適格機関投資家限定）	1,521,746円
三菱UFJ バランスファンドVA 30型（適格機関投資家限定）	293,333円
三菱UFJ バランスファンド50VA（適格機関投資家限定）	4,310,442,492円
三菱UFJ バランスファンド20VA（適格機関投資家限定）	2,490,890,163円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション（適格機関投資家転売制限付）	3,019,129,541円
世界8資産バランスファンドVL（適格機関投資家限定）	505,798,345円
MUKAM 日本債券インデックスファンド2（適格機関投資家限定）	13,082,778,585円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション2（適格機関投資家限定）	1,859,395,378円
マルチアセット運用戦略ファンド（適格機関投資家限定）	2,054,382円
日本債券インデックスファンドS	4,316,648,108円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07（適格機関投資家限定）	429,832,474円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09（適格機関投資家限定）	424,280,144円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11（適格機関投資家限定）	424,729,389円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-01（適格機関投資家限定）	421,626,267円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03（適格機関投資家限定）	419,477,595円

	[2023年12月26日現在]
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05（適格機関投資家限定）	420,955,442円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-07（適格機関投資家限定）	413,671,752円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-09（適格機関投資家限定）	416,234,104円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11（適格機関投資家限定）	418,690,273円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01（適格機関投資家限定）	416,840,490円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-03（適格機関投資家限定）	462,440,331円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-05（適格機関投資家限定）	469,323,041円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-07（適格機関投資家限定）	477,586,919円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-09（適格機関投資家限定）	478,244,702円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-11（適格機関投資家限定）	476,937,873円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-01（適格機関投資家限定）	490,248,647円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-03（適格機関投資家限定）	476,919,903円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-05（適格機関投資家限定）	477,769,455円
インデックス・ライフ・バランスファンド（安定型）VA	18,184,141円
インデックス・ライフ・バランスファンド（安定成長型）VA	22,527,951円
インデックス・ライフ・バランスファンド（成長型）VA	3,132,087円
インデックス・ライフ・バランスファンド（積極型）VA	9,796,273円
三菱ＵＦＪ バランスVA30D（適格機関投資家限定）	17,603,378円
三菱ＵＦＪ バランスVA60D（適格機関投資家限定）	43,665,322円
三菱ＵＦＪ バランスVA30G（適格機関投資家限定）	8,936,127円
三菱ＵＦＪ バランスVA60G（適格機関投資家限定）	27,416,825円
三菱ＵＦＪ <DC>日本債券インデックスファンド	4,301,068,527円
三菱ＵＦＪ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド（安定型）	2,214,118,713円
三菱ＵＦＪ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド（安定成長型）	4,627,103,549円
三菱ＵＦＪ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド（成長型）	2,872,446,522円
三菱ＵＦＪ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド（積極型）	1,991,214,943円
合計	603,046,524,361円
2. 受益権の総数	603,046,524,361口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区分	[2023年12月26日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	（１）有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

債券関連

〔2023年12月26日現在〕

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	債券先物取引				
	買建	585,430,000	—	585,920,000	490,000
合計		585,430,000	—	585,920,000	490,000

（注）時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（1口当たり情報）

	〔2023年12月26日現在〕
1口当たり純資産額	1.2830円
(1万口当たり純資産額)	(12,830円)

外国債券インデックスマザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

〔2023年12月26日現在〕

資産の部	
流動資産	
預金	2,653,296,192
コール・ローン	2,109,710,932
国債証券	505,935,222,513
派生商品評価勘定	193,679
未収利息	3,503,559,151
前払費用	370,624,909
流動資産合計	514,572,607,376
資産合計	514,572,607,376
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	50,157,194
未払金	23,037,474
未払解約金	376,688,512
未払利息	598
流動負債合計	449,883,778
負債合計	449,883,778
純資産の部	
元本等	
元本	203,202,072,602
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	310,920,650,996
元本等合計	514,122,723,598
純資産合計	514,122,723,598
負債純資産合計	514,572,607,376

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	[2023年12月26日現在]
1. 期首	2023年 6月27日
期首元本額	188,907,060,645円
期中追加設定元本額	24,816,998,517円
期中一部解約元本額	10,521,986,560円
元本の内訳	
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定型）	279,084,470円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定成長型）	639,282,943円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（成長型）	403,694,814円
三菱ＵＦＪ 外国債券オープン	844,033,038円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（安定型）（確定拠出年金）	2,119,207,118円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（安定成長型）（確定拠出年金）	6,090,173,412円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（成長型）（確定拠出年金）	4,754,587,654円
三菱ＵＦＪ 6資産バランスファンド（2ヵ月分配型）	538,764,773円
三菱ＵＦＪ 6資産バランスファンド（成長型）	96,618,561円
ファンド・マネジャー（海外債券）	925,650,659円
eMAXIS 先進国債券インデックス	6,011,966,246円
eMAXIS バランス（8資産均等型）	2,373,639,293円
eMAXIS バランス（波乗り型）	214,847,273円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（8資産）（確定拠出年金）	1,002,112,887円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2030（確定拠出年金）	419,930,960円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2040（確定拠出年金）	233,126,858円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2050（確定拠出年金）	155,071,656円
eMAXIS Slim 先進国債券インデックス	36,419,770,299円
海外債券セクション（ラップ向け）	5,794,847,787円
eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）	11,569,980,811円
つみたて8資産均等バランス	5,641,511,025円
つみたて4資産均等バランス	1,996,129,788円
eMAXIS マイマネージャー 1970s	4,444,769円
eMAXIS マイマネージャー 1980s	2,319,702円
eMAXIS マイマネージャー 1990s	528,643円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2035（確定拠出年金）	229,969,853円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2045（確定拠出年金）	152,246,636円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2055（確定拠出年金）	85,414,092円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式15）	782,951,124円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式40）	1,182,759,506円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式65）	1,755,106,528円
三菱ＵＦＪ DC年金インデックス（先進国債券）	1,997,227,484円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2060（確定拠出年金）	71,123,656円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式25）	173,588,227円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2065（確定拠出年金）	32,254,157円
ラップ向けインデックスf 先進国債券	2,739,807,658円
三菱ＵＦＪ DC年金バランス（株式80）	26,809,609円
ダイナミックアロケーションファンド（ラップ向け）	4,021,839,748円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド	76,839,332円
ラップ向けアクティブアロケーションファンド	40,233,091円
アクティブアロケーションファンド（ラップ向け）	61,764,089円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤー・ファンド2070（確定拠出年金）	201,354円
三菱ＵＦＪ 外国債券オープン（確定拠出年金）	3,095,610,860円

	[2023年12月26日現在]
三菱ＵＦＪ 外国債券オープン（毎月分配型）	16,939,565,970円
ワールド・インカムオープン	1,002,089,144円
三菱ＵＦＪ ＤＣ海外債券インデックスファンド	15,463,879,263円
三菱ＵＦＪ 世界国債インデックスファンド（毎月分配型）	411,021,759円
三菱ＵＦＪ 世界国債インデックスファンド（年１回決算型）	2,062,999,087円
e M A X I S バランス（４資産均等型）	804,120,763円
e M A X I S 最適化バランス（マイゴールキーパー）	513,472,613円
e M A X I S 最適化バランス（マイディフェンダー）	278,596,159円
e M A X I S 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	319,584,243円
e M A X I S 最適化バランス（マイフォワード）	169,995,679円
e M A X I S 最適化バランス（マイストライカー）	67,308,804円
三菱ＵＦＪ 外国債券ファンドＶＡ（適格機関投資家限定）	1,034,245,390円
三菱ＵＦＪ ライフセレクトファンド（安定成長型）ＶＡ（適格機関投資家限定）	103円
三菱ＵＦＪ 外国債券ファンドＶＡ２（適格機関投資家限定）	10,770,661円
M U A M 世界債券オープン（適格機関投資家限定）	1,104,430,219円
三菱ＵＦＪ バランスファンド４５ＶＡ（適格機関投資家限定）	11,128,596円
三菱ＵＦＪ バランスファンド４０ＶＡ（適格機関投資家限定）	1,531,499,896円
三菱ＵＦＪ バランスファンドＶＡ ４０型（適格機関投資家限定）	1,137,790,024円
M U A M 外国債券インデックスファンド（適格機関投資家限定）	41,467,875,411円
三菱ＵＦＪ バランスファンドＶＡ ５０型（適格機関投資家限定）	469,398,237円
三菱ＵＦＪ バランスファンド５５ＶＡ（適格機関投資家限定）	384,652円
三菱ＵＦＪ バランスファンドＶＡ ３０型（適格機関投資家限定）	102,887円
三菱ＵＦＪ バランスファンド２０ＶＡ（適格機関投資家限定）	1,274,012,888円
アドバンスト・バランス（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家限定）	62,425,371円
アドバンスト・バランス（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家限定）	108,652,517円
M U K A M スマート・クオリティ・セレクション（適格機関投資家転売制限付）	1,031,658,432円
世界８資産バランスファンドＶＬ（適格機関投資家限定）	30,316,366円
M U K A M 外国債券インデックスファンド２（適格機関投資家限定）	2,493,287,490円
M U K A M スマート・クオリティ・セレクション２（適格機関投資家限定）	655,362,166円
外国債券インデックスファンドＶ（適格機関投資家限定）	757,085,115円
海外債券インデックスファンドＳ	3,755,208,266円
インデックス・ライフ・バランスファンド（安定型）ＶＡ	1,617,065円
インデックス・ライフ・バランスファンド（安定成長型）ＶＡ	2,692,654円
インデックス・ライフ・バランスファンド（成長型）ＶＡ	495,786円
インデックス・ライフ・バランスファンド（積極型）ＶＡ	921,040円
三菱ＵＦＪ 外国債券インデックスファンドＶＡ	4,607,218円
三菱ＵＦＪ バランスＶＡ３０Ｄ（適格機関投資家限定）	3,552,428円
三菱ＵＦＪ バランスＶＡ６０Ｄ（適格機関投資家限定）	7,368,190円
三菱ＵＦＪ バランスＶＡ３０Ｇ（適格機関投資家限定）	3,383,459円
三菱ＵＦＪ バランスＶＡ６０Ｇ（適格機関投資家限定）	8,382,236円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>外国債券インデックスファンド	1,746,007,953円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>インデックス・ライフ・バランス ファンド（安定型）	197,363,282円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>インデックス・ライフ・バランス ファンド（安定成長型）	558,480,567円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>インデックス・ライフ・バランス ファンド（成長型）	455,065,651円
三菱ＵＦＪ <ＤＣ>インデックス・ライフ・バランス ファンド（積極型）	186,794,459円
合計	203,202,072,602円
２．受益権の総数	203,202,072,602口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区分	[2023年12月26日現在]
１．貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
２．時価の算定方法	（１）有価証券

区分	[2023年12月26日現在]
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）
該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

通貨関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建				
	アメリカドル	1,544,789,728	—	1,494,735,819	50,053,909
	カナダドル	5,350,440	—	5,363,855	13,415
	オーストラリアドル	5,799,720	—	5,807,844	8,124
	イギリスポンド	10,825,794	—	10,840,278	14,484
	メキシコペソ	5,098,319	—	5,106,066	7,747
	オフショア元	14,344,502	—	14,302,368	42,134
	ユーロ	76,698,260	—	76,786,987	88,727
	売建				
	アメリカドル	7,111,200	—	7,111,115	85
	ユーロ	9,402,060	—	9,402,114	54
合計		1,679,420,023	—	1,629,456,446	49,963,515

（注）時価の算定方法

- １ 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- （イ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- （ロ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

- ２ 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（１口当たり情報）

	[2023年12月26日現在]
1口当たり純資産額	2.5301円
(1万口当たり純資産額)	(25,301円)

新興国債券インデックスマザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

[2023年12月26日現在]

資産の部	
流動資産	
預金	1,970,578,187
コール・ローン	60,380,828
国債証券	82,045,079,595
派生商品評価勘定	24,300
未収入金	26,430,072
未収利息	992,420,831
前払費用	127,088,000
流動資産合計	85,222,001,813
資産合計	
85,222,001,813	
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	56,340
未払金	30,744,920
未払解約金	87,460,224
未払利息	17
流動負債合計	118,261,501
負債合計	
118,261,501	
純資産の部	
元本等	
元本	49,180,030,663
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	35,923,709,649
元本等合計	85,103,740,312
純資産合計	85,103,740,312
負債純資産合計	
85,222,001,813	

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

（貸借対照表に関する注記）

	[2023年12月26日現在]
1. 期首	2023年 6月27日
期首元本額	46,015,699,639円
期中追加設定元本額	4,064,031,002円
期中一部解約元本額	899,699,978円
元本の内訳	
eMAXIS バランス（8資産均等型）	3,470,250,581円
eMAXIS バランス（波乗り型）	314,392,275円
三菱UFJ プライムバランス（8資産）（確定拠出年金）	1,156,243,699円
海外債券セレクション（ラップ向け）	521,700,608円
eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）	16,904,236,500円
つみたて8資産均等バランス	8,245,147,456円
eMAXIS マイマネージャー 1970s	1,527,554円
eMAXIS マイマネージャー 1980s	3,869,048円
eMAXIS マイマネージャー 1990s	1,544,778円
ラップ向けインデックスf 新興国債券	2,156,102,563円
eMAXIS 新興国債券インデックス	3,127,096,090円
三菱UFJ DC新興国債券インデックスファンド	11,993,709,253円
eMAXIS 最適化バランス（マイディフェンダー）	90,525,734円
eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	531,443,770円
eMAXIS 最適化バランス（マイフォワード）	414,132,035円

	[2023年12月26日現在]
e M A X I S 最適化バランス（マイストライカー）	196,665,650円
アドバンスト・バランス（F O F s用）（適格機関投資家限定）	6,099,084円
アドバンスト・バランス（F O F s用）（適格機関投資家限定）	10,364,781円
世界8資産バランスファンドV L（適格機関投資家限定）	34,979,204円
合計	49,180,030,663円
2. 受益権の総数	49,180,030,663口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）
金融商品の時価等に関する事項

区分	[2023年12月26日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	（１）有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）
該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

通貨関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建				
	メキシコペソ	8,343,500	—	8,373,800	30,300
	ハンガリーフォリント	10,244,010	—	10,261,440	17,430
	南アフリカランド	5,796,375	—	5,772,075	24,300
	ルーマニアレイ	9,442,200	—	9,450,810	8,610
合計		33,826,085	—	33,858,125	32,040

（注）時価の算定方法

- 1 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- （イ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- （ロ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

- 2 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（1口当たり情報）

	[2023年12月26日現在]
1口当たり純資産額	1.7305円
(1万口当たり純資産額)	(17,305円)

東証ＲＥＩＴ指数マザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

[2023年12月26日現在]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	10,693,130,237
投資証券	96,222,904,350
未収入金	63,118,630
未収配当金	453,584,126
未収利息	78,734
前払金	63,458,330
その他未収収益	231,180
差入委託証拠金	109,462,181
流動資産合計	107,605,967,768
資産合計	107,605,967,768
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	62,886,430
未払金	181,359,397
未払解約金	95,907,538
未払利息	3,035
受入担保金	9,142,207,987
流動負債合計	9,482,364,387
負債合計	9,482,364,387
純資産の部	
元本等	
元本	28,593,001,470
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	69,530,601,911
元本等合計	98,123,603,381
純資産合計	98,123,603,381
負債純資産合計	107,605,967,768

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

（貸借対照表に関する注記）

	[2023年12月26日現在]
1. 期首	2023年 6月27日
期首元本額	24,950,627,372円
期中追加設定元本額	4,850,673,087円
期中一部解約元本額	1,208,298,989円
元本の内訳	
e M A X I S 国内リートインデックス	4,222,433,195円
e M A X I S バランス（８資産均等型）	1,695,599,070円
e M A X I S バランス（波乗り型）	155,326,948円
三菱ＵＦＪ < D C > J - R E I T インデックスファンド	698,936,339円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（８資産）（確定拠出年金）	424,916,319円
J - R E I T インデックスファンド（ラップ向け）	86,335,598円
オルタナティブ資産セレクション（ラップ向け）	1,123,095,066円
e M A X I S S l i m バランス（８資産均等型）	8,267,305,598円
つみたて８資産均等バランス	4,079,392,684円
e M A X I S マイマネージャー １９７０s	750,907円

	[2023年12月26日現在]
eMAXIS マイマネージャー 1980s	1,441,700円
eMAXIS マイマネージャー 1990s	514,515円
eMAXIS Slim 国内リートインデックス	4,319,170,195円
ラップ向けインデックスf 国内リート	507,228,704円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（保守型）	104,487,466円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（標準型）	785,212,053円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（積極型）	105,723,123円
ラップ向けアクティブアロケーションファンド	6,565,832円
三菱ＵＦＪ 国内リートインデックスファンド	33,689,953円
アクティブアロケーションファンド（ラップ向け）	9,961,707円
三菱ＵＦＪ アドバンスト・バランス（安定型）	2,964,387円
三菱ＵＦＪ アドバンスト・バランス（安定成長型）	22,277,579円
eMAXIS 最適化バランス（マイゴールキーパー）	27,536,941円
eMAXIS 最適化バランス（マイディフェンダー）	44,706,878円
eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	195,437,910円
eMAXIS 最適化バランス（マイフォワード）	163,496,059円
eMAXIS 最適化バランス（マイストライカー）	65,067,434円
世界８資産バランスファンドVL（適格機関投資家限定）	12,854,751円
マルチアセット運用戦略ファンド（適格機関投資家限定）	243,749円
MUKAM ３資産インカムバランスファンド（適格機関投資家転売制限付）	369,183,368円
日本リートインデックスファンドS	367,089,049円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07（適格機関投資家限定）	36,872,615円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09（適格機関投資家限定）	36,352,853円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11（適格機関投資家限定）	36,383,347円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-01（適格機関投資家限定）	36,098,235円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03（適格機関投資家限定）	36,247,289円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05（適格機関投資家限定）	36,375,423円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-07（適格機関投資家限定）	35,735,992円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-09（適格機関投資家限定）	35,712,758円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11（適格機関投資家限定）	36,183,882円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01（適格機関投資家限定）	36,150,033円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-03（適格機関投資家限定）	41,025,580円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-05（適格機関投資家限定）	40,524,225円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-07（適格機関投資家限定）	41,189,187円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-09（適格機関投資家限定）	40,129,598円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-11（適格機関投資家限定）	41,380,171円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-01（適格機関投資家限定）	43,683,780円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-03（適格機関投資家限定）	42,265,508円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-05（適格機関投資家限定）	41,745,917円
合計	28,593,001,470円
2. 貸付有価証券 貸借取引契約により以下の通り有価証券の貸付を行っております。 投資証券	8,591,653,450円
3. 受益権の総数	28,593,001,470口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）
金融商品の時価等に関する事項

区分	[2023年12月26日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）
 該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

投資証券関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	不動産投信指数先物取引				
	買建	2,078,373,830	—	2,015,494,000	62,879,830
合計		2,078,373,830	—	2,015,494,000	62,879,830

（注）時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
 原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
 上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（ 1口当たり情報 ）

	[2023年12月26日現在]
1口当たり純資産額	3.4317円
(1万口当たり純資産額)	(34,317円)

MUAM G - R E I Tマザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

[2023年12月26日現在]	
資産の部	
流動資産	
預金	1,014,709,216
コール・ローン	36,175,861
投資証券	113,677,009,938
派生商品評価勘定	20,675,716
未収入金	16,103
未収配当金	383,096,720
差入委託証拠金	918,203,159
流動資産合計	116,049,886,713
資産合計	116,049,886,713
負債の部	

[2023年12月26日現在]

流動負債	
派生商品評価勘定	187,703
未払金	17,781,474
未払解約金	227,333,440
未払利息	10
流動負債合計	245,302,627
負債合計	245,302,627
純資産の部	
元本等	
元本	45,667,548,312
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	70,137,035,774
元本等合計	115,804,584,086
純資産合計	115,804,584,086
負債純資産合計	116,049,886,713

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。 為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	[2023年12月26日現在]
1. 期首	2023年 6月27日
期首元本額	44,563,359,638円
期中追加設定元本額	4,948,287,725円
期中一部解約元本額	3,844,099,051円
元本の内訳	
三菱ＵＦＪ ６資産バランスファンド（２ヵ月分配型）	108,538,894円
三菱ＵＦＪ ６資産バランスファンド（成長型）	96,143,139円
三菱ＵＦＪ 資産設計ファンド（分配型）	29,997,986円
三菱ＵＦＪ 資産設計ファンド（バランス型）	56,654,312円
三菱ＵＦＪ 資産設計ファンド（株式重視型）	25,677,994円
eMAXIS 先進国リートインデックス	6,029,085,008円
eMAXIS バランス（８資産均等型）	2,373,653,134円
eMAXIS バランス（波乗り型）	214,979,729円
三菱ＵＦＪ <DC>先進国REITインデックスファンド	3,264,618,989円
三菱ＵＦＪ プライムバランス（８資産）（確定拠出年金）	635,154,765円
オルタナティブ資産セレクション（ラップ向け）	1,590,538,506円
eMAXIS Slim バランス（８資産均等型）	11,626,531,437円
つみたて８資産均等バランス	5,655,527,923円
eMAXIS マイマネージャー １９７０s	1,591,598円
eMAXIS マイマネージャー １９８０s	3,074,028円
eMAXIS マイマネージャー １９９０s	1,062,095円
eMAXIS Slim 先進国リートインデックス	10,020,020,109円
三菱ＵＦＪ 先進国リートインデックスファンド	102,074,957円
ラップ向けインデックスf 先進国リート	868,221,416円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（保守型）	64,670,216円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（標準型）	777,967,410円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド（積極型）	300,321,949円
ラップ向けインデックスf 先進国リート（為替ヘッジあり）	297,659円
三菱ＵＦＪ アドバンスト・バランス（安定型）	3,944,730円
三菱ＵＦＪ アドバンスト・バランス（安定成長型）	34,400,995円
eMAXIS 最適化バランス（マイゴールキーパー）	57,134,173円
eMAXIS 最適化バランス（マイディフェンダー）	93,042,069円
eMAXIS 最適化バランス（マイミッドフィルダー）	417,372,507円

	[2023年12月26日現在]
e M A X I S 最適化バランス（マイフォワード）	341,028,909円
e M A X I S 最適化バランス（マイストライカー）	135,291,935円
世界８資産バランスファンドＶＬ（適格機関投資家限定）	19,214,985円
マルチアセット運用戦略ファンド（適格機関投資家限定）	151,675円
海外リートインデックスファンドＳ	719,563,081円
合計	45,667,548,312円
２．受益権の総数	45,667,548,312口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区分	[2023年12月26日現在]
１．貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
２．時価の算定方法	（１）有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
３．金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

投資証券関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	不動産投信指数先物取引				
	買建	2,102,400,616	—	2,122,941,558	20,540,942
合計		2,102,400,616	—	2,122,941,558	20,540,942

（注）時価の算定方法

- 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

通貨関連

[2023年12月26日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建				
	アメリカドル	191,978,254	—	192,032,234	53,980
	カナダドル	3,327,958	—	3,326,098	1,860
	オーストラリアドル	7,728,568	—	7,742,784	14,216

	イギリスポンド	3,988,820	—	3,975,413	13,407
合計		207,023,600	—	207,076,529	52,929

（注）時価の算定方法

- 1 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- （イ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- （ロ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

- 2 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（１口当たり情報）

	[2023年12月26日現在]
1口当たり純資産額	2.5358円
(1万口当たり純資産額)	(25,358円)

4【委託会社等の概況】

（１）【資本金の額】

2023年12月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、211,581株を発行済です。最近５年間に於ける資本金の額の増減はありません。

（２）【事業の内容及び営業の状況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）等を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業および投資助言業務を行っています。

2023年12月29日現在における委託会社の運用する証券投資信託は以下の通りです。（親投資信託を除きます。）

商品分類	本 数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	847	28,140,566
追加型公社債投資信託	16	1,558,854
単位型株式投資信託	98	441,378
単位型公社債投資信託	49	96,721
合 計	1,010	30,237,519

なお、純資産総額の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して記載しておりますので、表中の個々の数字の合計と合計欄の数字とは一致しないことがあります。

（３）【その他】

定款の変更等

定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

訴訟事件その他重要事項

委託会社は2023年10月１日にエム・ユー投資顧問株式会社の有価証券運用事業を三菱ＵＦＪ国際投信株式会社へ統合し、商号を三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社に変更しました。

上記以外、該当事項はありません。

5【委託会社等の経理状況】

（１）財務諸表及び中間財務諸表の作成方法について

委託会社である三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社（以下「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」（以下「財務諸表等規則」という。）第2条の規定により、財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令（平成19年内閣府令第52号）」に基づき作成しております。

また、当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和52年大蔵省令第38号）」（以下「中間財務諸表等規則」という。）第38条及び第57条の規定により、中間財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令」に基づき作成しております。

なお、財務諸表及び中間財務諸表に掲載している金額については、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

（２）監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第38期事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

また、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第39期事業年度に係る中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより中間監査を受けております。

（１）【貸借対照表】

（単位：千円）

	第37期 (2022年3月31日現在)		第38期 (2023年3月31日現在)	
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	2	51,593,362	2	51,733,041
有価証券		293,326		1,579,691
前払費用		645,109		770,747
未収入金		61,092		81,854
未収委託者報酬		15,750,264		16,753,855
未収収益	2	783,790	2	688,142
金銭の信託		8,401,300		10,400,000
その他		295,584		745,576
流動資産合計		77,823,830		82,752,908
固定資産				
有形固定資産				
建物	1	391,042	1	181,551
器具備品	1	1,079,023	1	730,357
土地		628,433		628,433
建設仮勘定		-		1,111,177
有形固定資産合計		2,098,499		2,651,520

無形固定資産			
電話加入権		15,822	15,822
ソフトウェア		4,381,293	4,183,644
ソフトウェア仮勘定		1,581,652	1,907,739
無形固定資産合計		5,978,768	6,107,206
投資その他の資産			
投資有価証券		16,803,642	12,022,365
関係会社株式		159,536	159,536
投資不動産	1	810,684	807,066
長期差入保証金		524,244	689,492
前払年金費用		189,708	118,832
繰延税金資産		982,406	1,675,132
その他		45,230	45,230
貸倒引当金		23,600	23,600
投資その他の資産合計		19,491,852	15,494,056
固定資産合計		27,569,120	24,252,782
資産合計		105,392,950	107,005,691

(単位：千円)

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債		
預り金	565,222	507,559
未払金		
未払収益分配金	197,334	114,094
未払償還金	7,418	7,418
未払手数料	2 6,423,139	2 6,139,595
その他未払金	2 4,565,457	2 955,697
未払費用	2 4,328,968	2 5,778,896
未払消費税等	1,112,923	439,657
未払法人税等	769,692	2,375,281
賞与引当金	942,287	849,840
役員賞与引当金	149,028	154,872
その他	5,517	5,517
流動負債合計	19,066,990	17,328,431
固定負債		
長期末払金	10,800	-
退職給付引当金	1,246,300	1,333,882
役員退職慰労引当金	117,938	75,667
時効後支払損引当金	250,214	254,296
固定負債合計	1,625,252	1,663,846
負債合計	20,692,243	18,992,277
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	2,000,131	2,000,131
資本剰余金		
資本準備金	3,572,096	3,572,096
その他資本剰余金	41,160,616	41,160,616

資本剰余金合計	44,732,712	44,732,712
利益剰余金		
利益準備金	342,589	342,589
その他利益剰余金		
別途積立金	6,998,000	6,998,000
繰越利益剰余金	29,000,498	33,267,700
利益剰余金合計	36,341,088	40,608,289
株主資本合計	83,073,932	87,341,133

(単位：千円)

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,626,775	672,279
評価・換算差額等合計	1,626,775	672,279
純資産合計	84,700,707	88,013,413
負債純資産合計	105,392,950	107,005,691

(2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	79,977,953	84,121,445
投資顧問料	2,711,169	2,750,601
その他営業収益	13,459	10,412
営業収益合計	82,702,582	86,882,459
営業費用		
支払手数料	2 31,644,834	2 31,461,274
広告宣伝費	720,785	798,894
公告費	500	375
調査費		
調査費	2,430,158	2,849,042
委託調査費	14,557,009	19,236,505
事務委託費	1,450,062	1,751,807
営業雑経費		
通信費	138,868	113,480
印刷費	379,428	367,379
協会費	49,590	58,128
諸会費	17,729	18,447
事務機器関連費	2,172,978	2,238,382
その他営業雑経費	649	-
営業費用合計	53,562,596	58,893,717
一般管理費		
給料		

役員報酬	414,260	416,461
給料・手当	6,496,233	6,565,766
賞与引当金繰入	942,287	849,840
役員賞与引当金繰入	149,028	154,872
福利厚生費	1,282,310	1,279,885
交際費	4,874	8,942
旅費交通費	21,698	75,274
租税公課	430,233	403,955
不動産賃借料	724,961	719,707
退職給付費用	494,615	388,176
固定資産減価償却費	2,249,287	2,418,341
諸経費	379,054	444,313
一般管理費合計	13,588,846	13,725,534
営業利益	15,551,139	14,263,207

(単位：千円)

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業外収益		
受取配当金	243,133	47,353
受取利息	2 7,408	2 10,279
投資有価証券償還益	1,089,101	609,102
収益分配金等時効完成分	137,485	94,351
受取賃貸料	2 65,808	2 65,808
その他	36,211	36,894
営業外収益合計	1,579,148	863,788
営業外費用		
投資有価証券償還損	3,074	32,995
時効後支払損引当金繰入	16,548	31,951
事務過誤費	76,076	2,680
賃貸関連費用	15,780	14,262
その他	7,585	32,394
営業外費用合計	119,066	114,284
経常利益	17,011,221	15,012,711
特別利益		
投資有価証券売却益	605,706	387,113
特別利益合計	605,706	387,113
特別損失		
投資有価証券売却損	28,188	15,828
投資有価証券評価損	36,558	104,554
固定資産除却損	1 13,094	1 32,791
減損損失	-	3 315,350
特別損失合計	77,840	468,524
税引前当期純利益	17,539,087	14,931,300
法人税、住民税及び事業税	2 5,366,608	2 4,860,444
法人税等調整額	22,446	271,471
法人税等合計	5,389,054	4,588,973

当期純利益

12,150,032

10,342,327

（３）【株主資本等変動計算書】

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本 準備金	その他 資本剰余金	資本 剰余金合計
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
会計方針の変更による累積的影響額				
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712

	利益剰余金				株主資本合計
	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
別途 積立金		繰越利益 剰余金			
当期首残高	342,589	6,998,000	26,951,289	34,291,879	81,024,723
会計方針の変更による累積的影響額			475,687	475,687	475,687
会計方針の変更を反映した当期首残高	342,589	6,998,000	27,426,976	34,767,566	81,500,410
当期変動額					
剰余金の配当			10,576,511	10,576,511	10,576,511
当期純利益			12,150,032	12,150,032	12,150,032
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,573,521	1,573,521	1,573,521
当期末残高	342,589	6,998,000	29,000,498	36,341,088	83,073,932

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	2,301,606	2,301,606	83,326,329
会計方針の変更による累積的影響額			475,687

会計方針の変更を 反映した当期首残高	2,301,606	2,301,606	83,802,017
当期変動額			
剰余金の配当			10,576,511
当期純利益			12,150,032
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	674,831	674,831	674,831
当期変動額合計	674,831	674,831	898,690
当期末残高	1,626,775	1,626,775	84,700,707

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本 準備金	その他 資本剰余金	資本 剰余金合計
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712

	利益剰余金				株主資本合計
	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
		別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	342,589	6,998,000	29,000,498	36,341,088	83,073,932
当期変動額					
剰余金の配当			6,075,125	6,075,125	6,075,125
当期純利益			10,342,327	10,342,327	10,342,327
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	4,267,201	4,267,201	4,267,201
当期末残高	342,589	6,998,000	33,267,700	40,608,289	87,341,133

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,626,775	1,626,775	84,700,707
当期変動額			
剰余金の配当			6,075,125
当期純利益			10,342,327
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	954,495	954,495	954,495

当期変動額合計	954,495	954,495	3,312,705
当期末残高	672,279	672,279	88,013,413

[注記事項]

（重要な会計方針）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び投資不動産

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5年～50年
器具備品	2年～20年
投資不動産	5年～47年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

5. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(6)時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

6.収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主要な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

(1)委託者報酬

投資信託の信託約款に基づき信託財産の運用指図等を行っております。委託者報酬は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて日々計算され、確定した報酬を投資信託によって主に年2回受領しております。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

(2)投資顧問料

顧客との投資一任及び投資助言契約に基づき運用及び助言を行っております。投資顧問料は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて計算され、確定した報酬を主に年4回受領しております。当該報酬は契約期間にわたり収益として認識しております。

7.その他財務諸表作成のための基礎となる事項

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

(会計方針の変更)

時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、時価算定会計基準適用指針の適用による、財務諸表への影響はありません。

(貸借対照表関係)

1.有形固定資産及び投資不動産の減価償却累計額

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
建物	805,250千円	1,006,606千円
器具備品	2,054,366千円	1,985,072千円
投資不動産	157,995千円	163,978千円

2.関係会社に対する主な資産・負債

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
預金	43,782,913千円	40,165,058千円
未収収益	13,741千円	15,046千円
未払手数料	836,105千円	790,279千円
その他未払金	3,887,520千円	77,007千円
未払費用	337,847千円	277,358千円

(損益計算書関係)

1.固定資産除却損の内訳

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
建物	2,599千円	1,047千円
器具備品	10,495千円	29,762千円
ソフトウェア	-	1,981千円
計	13,094千円	32,791千円

2. 関係会社に対する主な取引

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
支払手数料	5,153,589千円	4,893,312千円
受取利息	7,377千円	10,236千円
受取賃貸料	65,808千円	68,168千円
法人税、住民税及び事業税	4,062,765千円	3,947,200千円

3. 減損損失

当社は、以下のとおり減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	金額
東京都千代田区（本社）	ホームページ	ソフトウェア	315,350千円

当社は資産運用業の単一セグメントであるため、事業用資産に区別はなく、全社を1つのグループとしております。

翌期において、ホームページのリニューアルを予定しており、現行のホームページについて将来の利用終了が見込まれるため帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

なお、回収可能価額として使用価値を用いておりますが、割引率については使用見込期間が短いため考慮していません。

（株主資本等変動計算書関係）

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

2021年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	10,576,511千円
1株当たり配当額	49,988円
基準日	2021年3月31日
効力発生日	2021年6月29日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2022年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	6,075,125千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	28,713円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月29日

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
--	-------------------	-------------------	-------------------	------------------

発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

2022年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	6,075,125千円
1株当たり配当額	28,713円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月29日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2023年6月28日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

配当金の総額	5,171,039千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	24,440円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月29日

(リース取引関係)

借主側

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
1年内	709,808千円	962,809千円
1年超	414,054千円	1,532,728千円
合計	1,123,863千円	2,495,537千円

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については銀行預金、金銭の信託（合同運用指定金銭信託）で運用し、金融機関からの資金調達は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は主として投資信託であり、価格変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

内部管理規程に従って月次でリスク資本を認識し、経営会議に報告しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

第37期(2022年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 有価証券	293,326	293,326	-
(2) 金銭の信託	8,401,300	8,401,300	-
(3) 投資有価証券	16,772,282	16,772,282	-
資産計	25,466,909	25,466,909	-

(注1) 「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 市場価格のない株式等

非上場株式（前事業年度の貸借対照表計上額31,360千円）は、市場価格がないため、「(3)

投資有価証券」には含めておりません。また、関連会社株式（前事業年度の貸借対照表計上額159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

（注3） 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

（注4） 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第37期(2022年3月31日現在)

（単位：千円）

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	51,593,362	-	-	-
金銭の信託	8,401,300	-	-	-
未収委託者報酬	15,750,264	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	293,326	6,911,464	3,695,585	-
合計	76,038,253	6,911,464	3,695,585	-

第38期(2023年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 有価証券	1,579,691	1,579,691	-
(2) 金銭の信託	10,400,000	10,400,000	-
(3) 投資有価証券	12,022,365	12,022,365	-
資産計	24,002,056	24,002,056	-

（注1） 「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

（注2） 市場価格のない株式等

関連会社株式（当事業年度の貸借対照表計上額159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

（注3） 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

（注4） 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第38期(2023年3月31日現在)

（単位：千円）

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	51,733,041	-	-	-
金銭の信託	10,400,000	-	-	-
未収委託者報酬	16,753,855	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	1,579,691	4,859,714	1,433,213	-
合計	80,466,587	4,859,714	1,433,213	-

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価： 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

- レベル2の時価： 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価
- レベル3の時価： 観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価
時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価をもって貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債

第37期(2022年3月31日現在)

区分	時価（千円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託	-	8,401,300	-	8,401,300
資産計	-	8,401,300	-	8,401,300

財務諸表等規則附則（2021年9月24日内閣府令第9号）に基づく経過措置を適用した投資信託（貸借対照表計上額 有価証券 293,326千円、投資有価証券16,772,282千円）は、表には含めておりません。

（注）時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

金銭の信託

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

第38期(2023年3月31日現在)

区分	時価（千円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券	-	1,579,691	-	1,579,691
金銭の信託	-	10,400,000	-	10,400,000
投資有価証券	1,794,704	10,227,661	-	12,022,365
資産計	1,794,704	22,207,352	-	24,002,056

（注）時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

ETF（上場投資信託）は相場価格を用いて評価しております。ETFは活発な市場で取引されているため、レベル1の時価に分類しております。

ETF（上場投資信託）以外の投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

金銭の信託

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

（有価証券関係）

1. 子会社株式及び関連会社株式

第37期（2022年3月31日現在）及び第38期（2023年3月31日現在）

関連会社株式（貸借対照表計上額は159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

2. その他有価証券

第37期(2022年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 （千円）	取得原価 （千円）	差額（千円）
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	19,193,250	16,560,340	2,632,910
	小計	19,193,250	16,560,340	2,632,910
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-

	その他	6,273,658	6,561,836	288,177
	小計	6,273,658	6,561,836	288,177
合計		25,466,909	23,122,176	2,344,732

(注)「その他」には、貸借対照表の「金銭の信託」（貸借対照表計上額は8,401,300千円、取得原価は8,400,000千円）を含めております。

非上場株式（貸借対照表計上額は31,360千円）は、市場価格がないため、含めておりません。

第38期(2023年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	8,983,713	7,558,314	1,425,399
	小計	8,983,713	7,558,314	1,425,399
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	15,018,343	15,474,760	456,417
	小計	15,018,343	15,474,760	456,417
合計		24,002,056	23,033,074	968,982

(注)「その他」には、貸借対照表の「金銭の信託」（貸借対照表計上額は10,400,000千円、取得原価は10,400,000千円）を含めております。

3.売却したその他有価証券

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
株式	-	-	-
債券	-	-	-
その他	4,164,921	605,706	28,188
合計	4,164,921	605,706	28,188

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
株式	17,240	-	14,120
債券	-	-	-
その他	1,551,405	387,113	1,708
合計	1,568,645	387,113	15,828

4.減損処理を行った有価証券

前事業年度において、有価証券について36,558千円（その他有価証券のその他36,558千円）減損処理を行っております。

当事業年度において、有価証券について104,554千円（その他有価証券のその他104,554千円）減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合、及び30%以上50%未満下落し、回復可能性等の合理的反証がない場合に行っております。

（退職給付関係）

1.採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、確定給付企業年金制度（積立型制度）及び退職一時金制度（非積立型制度）を設けております。また確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

2.確定給付制度

(1)退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
退職給付債務の期首残高	3,729,235 千円	3,723,521 千円
勤務費用	198,457	196,190
利息費用	21,549	25,925
数理計算上の差異の 発生額	46,069	186,130
退職給付の支払額	179,650	176,727
過去勤務費用の発生額	-	-
退職給付債務の期末残高	3,723,521	3,582,778

(2)年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
年金資産の期首残高	2,649,846 千円	2,583,927 千円
期待運用収益	47,588	46,453
数理計算上の差異の 発生額	1,824	103,934
事業主からの拠出額	-	-
退職給付の支払額	115,331	100,694
年金資産の期末残高	2,583,927	2,425,752

(3)退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
積立型制度の 退職給付債務	2,675,015 千円	2,468,195 千円
年金資産	2,583,927	2,425,752
	91,087	42,442
非積立型制度の退職給付 債務	1,048,506	1,114,583
未積立退職給付債務	1,139,593	1,157,025
未認識数理計算上の差異	205,679	281,343
未認識過去勤務費用	288,681	223,319
貸借対照表に計上された 負債と資産の純額	1,056,591	1,215,049
退職給付引当金	1,246,300	1,333,882
前払年金費用	189,708	118,832
貸借対照表に計上された 負債と資産の純額	1,056,591	1,215,049

(4)退職給付費用及びその内訳項目の金額

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
勤務費用	198,457 千円	196,190 千円
利息費用	21,549	25,925
期待運用収益	47,588	46,453
数理計算上の差異の 費用処理額	3,547	6,532

過去勤務費用の費用処理額	65,361	65,361
その他	109,013	1,600
確定給付制度に係る退職給付費用	343,245	236,091

（注）「その他」は受入出向者に係る出向元への退職給付費用負担額及び退職金です。

(5)年金資産に関する事項

年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
債券	62.0 %	63.6 %
株式	36.3	34.2
その他	1.7	2.2
合計	100	100

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6)数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
割引率	0.078～0.72%	0.066～1.13%
長期期待運用収益率	1.5～1.8%	1.5～1.8%

3.確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度151,370千円、当事業年度152,084千円であります。

（税効果会計関係）

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
繰延税金資産		
減損損失	410,082千円	499,742千円
投資有価証券評価損	65,490	47,876
未払事業税	165,702	169,997
賞与引当金	288,528	260,221
役員賞与引当金	25,799	29,828
役員退職慰労引当金	36,112	23,169
退職給付引当金	381,617	408,434
減価償却超過額	145,316	227,100
差入保証金	-	52,869
長期差入保証金	52,869	-
時効後支払損引当金	76,615	77,865
連結納税適用による時価評価	35,311	35,311
その他	76,257	177,003
繰延税金資産 小計	1,759,702	2,009,420
評価性引当額	-	-
繰延税金資産 合計	1,759,702	2,009,420

繰延税金負債

前払年金費用	58,088	36,386
連結納税適用による時価評価	1,149	1,098
その他有価証券評価差額金	717,957	296,702
その他	101	101
繰延税金負債 合計	777,296	334,288
繰延税金資産の純額	982,406	1,675,132

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
第37期（2022年3月31日現在）及び第38期（2023年3月31日現在）

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

3. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

（収益認識関係）

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

収益及び契約から生じるキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づく区分に当該収益を分解した情報については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

収益を理解するための基礎となる情報は、「（重要な会計方針）の6. 収益および費用の計上基準」に記載のとおりであります。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から翌事業年度以降に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）及び第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第37期（自2021年4月1日 至 2022年3月31日）及び第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

（1）営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(関連当事者情報)

1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注5)	科目	期末残高 (注5)
親会社	㈱三菱UFJ フィナンシャル・グループ	東京都千代田区	2,141,513 百万円	銀行持株会社業	被所有 間接 100.0%	連結納税	連結納税に伴う支払 (注1)	4,062,765 千円	その他未払金	3,887,520 千円
親会社	三菱UFJ 信託銀行㈱	東京都千代田区	324,279 百万円	信託業、銀行業	被所有 直接 100.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注2)	5,153,589 千円	未払手数料	836,105 千円
						投資の助言 役員の兼任	投資助言料 (注3)	499,388 千円	未払費用	272,264 千円

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注5)	科目	期末残高 (注5)
親会社	㈱三菱UFJ フィナンシャル・グループ	東京都千代田区	2,141,513 百万円	銀行持株会社業	被所有 間接 100.0%	連結納税等	連結納税等に伴う支払 (注4)	3,947,200 千円	その他未払金	77,007 千円
親会社	三菱UFJ 信託銀行㈱	東京都千代田区	324,279 百万円	信託業、銀行業	被所有 直接 100.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注2)	4,893,312 千円	未払手数料	790,279 千円
						投資の助言 役員の兼任	投資助言料 (注3)	463,416 千円	未払費用	253,093 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 連結納税制度に基づく連結法人税の支払予定額であります。

2. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

3. 投資助言料については、市場実勢を勘案して決定しております。

4. 連結納税制度及びグループ通算制度に基づく法人税の支払予定額であります。

5. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

(2) 財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注2)	科目	期末残高 (注2)
同一の親会社を持つ会社	㈱三菱UFJ銀行	東京都千代田区	1,711,958 百万円	銀行業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注1)	4,097,951 千円	未払手数料	838,058 千円
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱	東京都千代田区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注1)	7,025,984 千円	未払手数料	1,319,958 千円

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (注2)	科目	期末残高 (注2)
同一の親会社を持つ会社	㈱三菱UFJ銀行	東京都千代田区	1,711,958 百万円	銀行業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注1)	4,052,979 千円	未払手数料	868,785 千円
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱	東京都千代田区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払 (注1)	6,661,991 千円	未払手数料	1,218,051 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

2. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

2. 親会社に関する注記

株式会社三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ（東京証券取引所、名古屋証券取引所及びニューヨーク証券取引所に上場）

三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社（非上場）

（１株当たり情報）

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	400,322.84円	415,979.76円
1株当たり当期純利益金額	57,424.97円	48,881.17円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益金額 (千円)	12,150,032	10,342,327
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	12,150,032	10,342,327
普通株式の期中平均株式数 (株)	211,581	211,581

中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

第39期中間会計期間
(2023年9月30日現在)

(資産の部)

流動資産

現金及び預金		49,727,641
有価証券		1,621,227
前払費用		710,443
未収入金		93,528
未収委託者報酬		19,282,859
未収収益		770,875
金銭の信託		10,401,000
その他		740,886
流動資産合計		83,348,451

固定資産

有形固定資産

建物	1	2,546,133
器具備品	1	1,676,631
土地		628,433
建設仮勘定		10,560
有形固定資産合計		4,861,758

無形固定資産

電話加入権		15,822
ソフトウェア		4,917,655
ソフトウェア仮勘定		1,357,259
無形固定資産合計		6,290,737

投資その他の資産

投資有価証券		14,016,994
関係会社株式		159,536
投資不動産	1	1,580,210
長期差入保証金		689,627
前払年金費用		83,203
繰延税金資産		1,274,071

その他	45,230
貸倒引当金	23,600
投資その他の資産合計	17,825,273
固定資産合計	28,977,769
資産合計	112,326,220

(単位：千円)

第39期中間会計期間

(2023年9月30日現在)

(負債の部)

流動負債

預り金	492,861
未払金	
未払収益分配金	105,556
未払償還金	44,768
未払手数料	6,929,093
その他未払金	3,313,588
未払費用	6,935,916
未払消費税等	2
未払法人税等	2,205,065
賞与引当金	899,167
役員賞与引当金	78,660
その他	5,517
流動負債合計	21,329,934

固定負債

退職給付引当金	1,375,952
役員退職慰労引当金	32,510
時効後支払損引当金	252,955
資産除去債務	704,072
固定負債合計	2,365,490

負債合計	23,695,424
------	------------

(純資産の部)

株主資本

資本金	2,000,131
資本剰余金	
資本準備金	3,572,096
その他資本剰余金	41,160,616
資本剰余金合計	44,732,712

利益剰余金

利益準備金	342,589
その他利益剰余金	
別途積立金	6,998,000
繰越利益剰余金	33,502,194
利益剰余金合計	40,842,784

株主資本合計	87,575,628
--------	------------

(単位：千円)

第39期中間会計期間

(2023年9月30日現在)

評価・換算差額等

その他有価証券評価差額金	1,055,167
--------------	-----------

評価・換算差額等合計	1,055,167
------------	-----------

純資産合計	88,630,795
-------	------------

負債純資産合計

112,326,220

(2)中間損益計算書

(単位：千円)

	第39期中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収益	
委託者報酬	47,550,495
投資顧問料	1,407,644
その他営業収益	10,158
営業収益合計	48,968,298
営業費用	
支払手数料	16,737,084
広告宣伝費	208,241
公告費	892
調査費	
調査費	1,594,100
委託調査費	12,907,263
事務委託費	947,553
営業雑経費	
通信費	53,048
印刷費	194,402
協会費	33,149
諸会費	9,640
事務機器関連費	1,212,110
その他営業雑経費	5,384
営業費用合計	33,902,872
一般管理費	
給料	
役員報酬	190,163
給料・手当	2,957,056
賞与引当金繰入	899,167
役員賞与引当金繰入	78,660
福利厚生費	645,394
交際費	4,144
旅費交通費	46,547
租税公課	204,887
不動産賃借料	390,491
退職給付費用	188,933
固定資産減価償却費	1,169,259
諸経費	275,931
一般管理費合計	7,050,636
営業利益	8,014,788

(単位：千円)

	第39期中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業外収益	
受取配当金	27,966
受取利息	6,353
投資有価証券償還益	19,971
収益分配金等時効完成分	15,896
受取賃貸料	36,751
その他	20,823

営業外収益合計		127,762
営業外費用		
投資有価証券償却損		53,716
時効後支払損引当金繰入		1,347
事務過誤費		10,736
賃貸関連費用	1	16,188
その他		3,902
営業外費用合計		85,890
経常利益		8,056,659
特別利益		
投資有価証券売却益		132,206
固定資産売却益		1,021
特別利益合計		133,228
特別損失		
投資有価証券売却損		30,309
投資有価証券評価損		28,130
固定資産除却損		20,162
固定資産売却損		65,427
その他特別損失		289,389
特別損失合計		433,419
税引前中間純利益		7,756,468
法人税、住民税及び事業税		2,118,856
法人税等調整額		232,077
法人税等合計		2,350,934
中間純利益		5,405,533

(3)中間株主資本等変動計算書

第39期中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本 準備金	その他 資本剰余金	資本 剰余金合計
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712

	利益剰余金				株主資本合計
	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
別途 積立金		繰越利益 剰余金			
当期首残高	342,589	6,998,000	33,267,700	40,608,289	87,341,133
当中間期変動額					
剰余金の配当			5,171,039	5,171,039	5,171,039
中間純利益			5,405,533	5,405,533	5,405,533

株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	234,494	234,494	234,494
当中間期末残高	342,589	6,998,000	33,502,194	40,842,784	87,575,628

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	672,279	672,279	88,013,413
当中間期変動額			
剰余金の配当			5,171,039
中間純利益			5,405,533
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	382,887	382,887	382,887
当中間期変動額合計	382,887	382,887	617,382
当中間期末残高	1,055,167	1,055,167	88,630,795

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - (1) 子会社株式及び関連会社株式
移動平均法による原価法を採用しております。
 - (2) その他有価証券
市場価格のない株式等以外のもの
中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。
市場価格のない株式等
移動平均法による原価法を採用しております。
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法
時価法を採用しております。
3. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産及び投資不動産
定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5年～50年
器具備品	2年～20年
投資不動産	3年～50年
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。
4. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - (2) 賞与引当金
従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - (3) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。

(6) 時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

5. 収益および費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主要な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

(1) 委託者報酬

投資信託の信託約款に基づき信託財産の運用指図等を行っております。委託者報酬は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて日々計算され、確定した報酬を投資信託によって主に年2回受領しております。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

(2) 投資顧問料

顧客との投資一任及び投資助言契約に基づき運用及び助言を行っております。投資顧問料は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて計算され、確定した報酬を主に年4回受領しております。当該報酬は契約期間にわたり収益として認識しております。

6. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

7. その他中間財務諸表作成のための重要な事項

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

[注記事項]

（中間貸借対照表関係）

1 減価償却累計額

	第39期中間会計期間 (2023年9月30日現在)
建物	407,329千円
器具備品	1,336,738千円
投資不動産	170,993千円

2 消費税等の取扱い

仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。

（中間損益計算書関係）

1 減価償却実施額

第39期中間会計期間

（自 2023年4月1日

至 2023年9月30日）

有形固定資産	225,710千円
無形固定資産	943,548千円
投資不動産	7,015千円

（中間株主資本等変動計算書関係）

第39期中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当中間会計期間 増加株式数（株）	当中間会計期間 減少株式数（株）	当中間会計期間末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2. 配当に関する事項

2023年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	5,171,039千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	24,440円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月29日

（リース取引関係）

第39期中間会計期間(2023年9月30日現在)

借主側

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	740,363千円
1年超	1,192,121千円
合 計	1,932,485千円

（金融商品関係）

第39期中間会計期間(2023年9月30日現在)

1. 金融商品の時価等に関する事項

2023年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

	中間貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 有価証券	1,621,227	1,621,227	-
(2) 金銭の信託	10,401,000	10,401,000	-
(3) 投資有価証券	14,016,994	14,016,994	-
資産計	26,039,221	26,039,221	

（注1）「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

（注2）市場価格のない株式等

関連会社株式（中間貸借対照表計上額 159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

（注3）金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価をもって中間貸借対照表計上額とする金融資産

区分	時価（千円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券	-	1,621,227	-	1,621,227
金銭の信託	-	10,401,000	-	10,401,000
投資有価証券	2,257,164	11,759,829	-	14,016,994
資産計	2,257,164	23,782,057	-	26,039,221

（注）時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

ETF（上場投資信託）は相場価格を用いて評価しております。ETFは活発な市場で取引されているため、レベル1の時価に分類しております。

ETF（上場投資信託）以外の投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

金銭の信託

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

（有価証券関係）

第39期中間会計期間（2023年9月30日現在）

1. 子会社及び関連会社株式

関連会社株式（中間貸借対照表計上額 159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

2. その他有価証券

	種類	中間貸借対照表 計上額（千円）	取得原価 （千円）	差額（千円）
中間貸借対照表 計上額が取得原価を 超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	15,250,611	13,190,791	2,059,819
	小 計	15,250,611	13,190,791	2,059,819
中間貸借対照表 計上額が取得原価を 超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	10,788,610	11,327,577	538,966
	小 計	10,788,610	11,327,577	538,966
合 計		26,039,221	24,518,369	1,520,852

（注）「その他」には、中間貸借対照表の「金銭の信託」（中間貸借対照表計上額10,401,000千円、取得価額10,400,000千円）を含めております。

3. 減損処理を行った有価証券

当中間会計期間において、有価証券について28,130千円（その他有価証券のその他28,130千円）減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、中間期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合、

及び30%以上50%未満下落し、回復可能性等の合理的反証がない場合に行っております。

（資産除去債務関係）

資産除去債務のうち中間貸借対照表に計上しているもの

当該資産除去債務の総額の増減

	第39期中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
期首残高	-
有形固定資産の取得に伴う増加	704,072千円
時の経過による調整額	-
中間期末残高	704,072千円

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

収益及び契約から生じるキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づく区分に当該収益を分解した情報については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

第39期中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第39期中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

（1）営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

1株当たり純資産額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第39期中間会計期間 (2023年9月30日現在)
1株当たり純資産額	418,897.70円
(算定上の基礎)	
純資産の部の合計額（千円）	88,630,795
普通株式に係る中間期末の純資産額（千円）	88,630,795
1株当たり純資産額の算定に用いられた 中間期末の普通株式の数（株）	211,581

1株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第39期中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり中間純利益金額	25,548.29円

(算定上の基礎)	
中間純利益金額（千円）	5,405,533
普通株主に帰属しない金額（千円）	-
普通株式に係る中間純利益金額（千円）	5,405,533
普通株式の期中平均株式数（株）	211,581

(注)潜在株式調整後１株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

（重要な後発事象）

共通支配下の取引等

当社は2023年7月31日開催の取締役会において、三菱ＵＦＪ不動産投資顧問株式会社(旧商号：ＭＵ投資顧問株式会社)と吸収分割契約を締結することを決議し、同日、吸収分割の効力発生日を2023年10月1日とする吸収分割契約を締結いたしました。本吸収分割契約に基づき、当社と三菱ＵＦＪ不動産投資顧問株式会社は、2023年10月1日付で吸収分割を実施いたしました。

なお、2023年10月1日付で当社は「三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社」へ商号変更しました。

(1) 取引の概要

被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 三菱ＵＦＪ不動産投資顧問株式会社

事業の内容 投資顧問業、私募投資信託の設定・運用等

企業結合日

2023年10月1日

企業結合の法的形式

当社と兄弟会社である三菱ＵＦＪ不動産投資顧問株式会社を吸収分割会社、当社を吸収分割承継会社とする無対価吸収分割

結合後企業の名称

分割会社：三菱ＵＦＪ不動産投資顧問株式会社

承継会社：三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社

企業結合を行う主な理由

法人投資家の運用ニーズが拡大しており、両社で取り組みを強化している法人投資家ビジネスにかかる運用・営業等の関連機能を三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社に統合することで、リソースやノウハウの集約を通じた運用機能等の強化を図ってまいります。

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準（企業会計基準第21号 2019年１月16日）」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針（企業会計基準適用指針第10号 2019年１月16日）」に基づき、共通支配下の取引として処理する予定です。

独立監査人の監査報告書

2023年6月9日

三菱ＵＦＪ国際投信株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ
東京事務所

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 青木 裕晃

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 伊藤 鉄也

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱ＵＦＪ国際投信株式会社の2022年4月1日から2023年3月31日までの第38期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱ＵＦＪ国際投信株式会社の2023年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）１． 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
２． XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2023年12月1日

三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ
東京事務所指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

山田 信之

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

田嶋 大士

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社の2023年4月1日から2024年3月31日までの第39期事業年度の中間会計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社の2023年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）１． 上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
２． XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

独 立 監 査 人 の 中 間 監 査 報 告 書

2024年2月28日

三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

PwC Japan有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 大畑 茂
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 西郷 篤
業務執行社員

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているつみたて８資産均等バランスの2023年6月27日から2023年12月26日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、つみたて８資産均等バランスの2023年12月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2023年6月27日から2023年12月26日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。

- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）１．上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

２．XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。